

イジュウインフォ

iju info

Free
Magazine
無料

2011
秋号 No. 19

<http://web-iju.info/>

iju info コラム

海はいのち。
豊かな海に生きる
三陸漁師の強さ



特集

仕事にするヒントがココにある。
農林漁業、体験特集

ここから始まるI・J・Uターン

01 iju info コラム

**海はいのち。
豊かな海に生きる三陸漁師の強さ**

表紙

海と漁の体験研究所 大浦佳代

- 04 長崎県に一時避難し、就農しませんか！ 長崎県
06 農園歳時記 第17回 牛の目も悲しい 中村顕治

09 特集 **仕事にするヒントがココにある。
農林漁業、体験特集**

- 10 農業 体験取材 バター作りから子牛へのミルクやりまで 榎本牧場の牧場体験
11 農業おすすめ体験
12 漁業 体験ルポ 漁師になりたい人の漁業就業体験
13 漁業おすすめ体験
14 林業 体験取材 「神の泉 森林の楽校 2011 夏」森づくり体験100%
15 林業おすすめ体験
16 林業見学・交流ツアー／林業就業支援講習 全国森林組合連合会
- 20 IJUターン農林漁業就業相談窓口
24 未来への扉を開く「新・農業人フェア」に行ってみよう。

- 広告
- 07 長崎県／茨城県／愛知県・インテリジェンス／岡山県
08 ふるさと島根定住財団
17 鳥取県立農業大学校
18 長野県飯田市／新潟県農林公社
19 高知県立農業大学校／北海道幕別町／北海道湧別町／長野県

iju info (イジュウインフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国4,000カ所

IJU

検索

雑誌オンライン

検索

一面に養殖イカダが浮かぶ、震災前の大船渡湾（2010年8月）。下は2011年7月撮影



海はいのち。 豊かな海に生きる 三陸漁師の強さ

文・写真 海と漁の体験研究所代表 大浦佳代

地震よりも津波の災害、東北の漁村は？

あの日。東京の自宅でも本棚や家具がいつせいに倒れた。揺れの中で「津波…」がふと頭をよぎったが、やがてテレビが伝え始めた映像に、文字どおり全身の肌が粟立った。「これはとんでもないことになった、東北の海辺が大変だ」。叫ぼうにも声にならず、私は口を開けたまま、ただ呆然と画面に見入っていた。

私は主に農業の分野で文章や写真の仕事をしてきたが、海好きが高じて、いつしか子どもの海遊びや環境教育に関わり始めた。そこで気づいたのが「今の日本人は海からずいぶん遠く離れてしまった」ということ。漁業と食卓の距離もしかり。農業は、全国で産直や農業体験が花盛りなのに、漁業や漁村は一般にとんとなじみが薄いのだ。

だから今回、知り合いの漁師さんの顔の次に浮かんだのは、「世間の関心が薄い東北の漁村や漁業が、人知れずひっそり消えるのでは」という懸念。さらには「日本人はますます海に背を向けるのでは」という漠然とした不安だった。

3月28日、とにかく現地を考えようと、私は民間ボランティアに連なって東北に向かった。到着した海辺の地。そこで全身に迫ってきたのは、テレビや新聞の映像とはまるで次元が違う、圧倒的な破壊力のリアリティーだった。そして「地震よりも津波の災害だ」とまざまざと思い知らされた。

南三陸町の歌津半島で、ワカメ養殖の漁師に強くいわれた。「よく見られる。内陸の町で『がんばれ東北』なんていっても意味がね（ない）。これは浜の津波の災害なんだ」。

もちろん内陸でも被害は大きかった。しかも、原子力発電所の事故は世界中に禍々しい影を落とし、福島復興は今なお先が見えない。だが、確かに、千葉から青森まで直線でも延々600キロにわたる太平洋沿岸は、細く帯状に、くまなく例外なく、津波に洗われたのだ。「日本の漁業はどうなる…」。荒涼とした海辺の風景を前に不安がつのった。

地域コミュニティと仲間の力

「三陸に住んで、浜で仕事していれば『津波は必ずくる』という覚悟があったのさ。ただ、規模があまりに大きかった。たびたび大津波を経験し、この覚悟があったからか、3月そして4月中旬に訪ねた漁村集落では、壊滅的被害、でも地域コミュニティの結束力を活かし、見事に自立した避難生活の話を見聞きした。

被災当日から男たちが山水を引き、集落中の燃料と食糧を集め、行事のときのように「いつもどおり」、女性たちが手際よく炊き出しをしたという。道路が落ちた半島の集落では、若者が山越えして町まで歩き、お年寄りの持病の薬をもらいにいったと聞いた。

「最初のうちは冷凍してあったアワビやウニを毎晩食ったな。豪華だね?」。釜石市の漁村の避難所で「スナック焚火」と立て札を立てた火を囲みつつ、漁師たちが笑う。ああ、そうだった。都会人と違って、かれらは自然の中で生きるサバイバルの達人なのだ。

船も養殖施設も失ったのに「なに、自分だけじゃないから」と、さらっと語る漁師にもたくさん会った。己の才覚と腕一本で稼ぐ漁師は、互いに漁獲高を競い合うライバルの関係にある。しかし、海上では安全を見守り

合い、養殖漁業では共同作業も多い。いざというときに力を発揮する地域や仲間の存在は、かけがえのないものだ。

そういう地域では、漁業復興の芽ぶきも早かった。行政以上に地域に密着しリーダーシップの強い漁協では、携帯電話がつながるや漁船や船外機、養殖資材の発注を一気にかけたそう。気仙沼市の唐桑半島では、カキ養殖イカダを作るため、3月下旬に早くもスキの伐採を始めていた。岩手沿岸では定置網の回収と繕いを始めた、知り合いの漁師が電話で伝えてくれた。浜の片づけに必要な物資の支援リクエストが増えたのもそのころだった。

津波後の、漁師の海への思いは？

「千年に1度の、海の災害を、漁師はどう受け止め、立ち上がっていくのか」。私はその後も毎月、三陸の海辺に通って漁師たちの話を聞いて歩いた。

5月になると国の補助事業で、漁業者に対し浜の片づけ作業に日当が出るようになった。あちこちの浜から煙が立ちのぼり、見る間に浜は片づいていった。海からはクレーン船が、団子状に絡んだ養殖施設を、生きたカキやホタテごと、がれき、として引き上げていく。「もったいない。2、3年は食べられない味だ」と、バケツ片手のひとびとが集まった。

7月になると、ワカメ養殖の種系の準備が進み、例年とは比較にならないわずかな量だが、カキの稚貝を下げたブイやイカダが海の上に浮かび始めた。

「最初はショックだったサ。養殖イカダだけじゃない、船も倉庫も何もかも流された。カキは2年か3年、ホタテやホヤは3年育ててやっと出荷だから、向う3年は収入がねえ



左から、7月20日に初漁となった釜石湾漁協の定置網／釜石の若い漁師らは自力で漁船を修理（中2点）／3階まで津波が押し寄せた釜石湾漁協の支所。種つけを待つ養殖ワカメ種糸置場に

のス。ゼロよりひどい。でもやっぱり海が好きなだし、他にやれる仕事もなかつてよ？」

日の出とともに海を見に降りてきた漁師が語る。船を失い漁がなくても、朝起きたら浜に降りるのが日々のならいだ。それにしてもこの達観はどうだろう。

私は漁師に会うたび「津波を経験した今、海をどう思うか？」と聞かずにいられなかつた。「仕事場だべさ」。即答はそっけないが、なおも耳を傾けると「海はいのち」という言葉をいくつももらった。唐桑半島の小型漁船漁業の漁師は、「海はいのちのみなもと、波はいのちの輝き」という歌の詞を、私の取材ノートにさらりと書きつけた。気仙沼漁協の組合長は「この海があるのが、我々の強み」とニヤリ。南三陸町歌津では「津波が海を掃除して50年前の環境に戻ったんだ。子どものころみたいに魚も増えんじゃねえかって、これからは楽しみなんだ」と、50代半ばのカキ養殖漁師が少年のような笑顔を見せた。

個人の体験によって感じ方は百人百様、短絡的に決めつけるのは禁物だ。しかし、海で生きる漁師だからこそ、大津波も自然災害のひとつとして受け入れているように思う。

かあちゃんが支える海の男の心意気

ところで、漁業というと、海の男のロマン、というイメージが強いが、家族経営の養殖漁業などではとくに、女性の働きが半分といつてもいい。凍える真冬の海でも夫婦一緒に沖に出て、女性も力仕事をこなす。細かい管理や一次加工の作業なら、むしろ女性の得意分野だ。また、アワビ・ウニ漁では夫婦船を操るのは、かあちゃん、たち。いかな磯漁の名人も、息の合ったかあちゃんの巧みな操船

あつての水揚げなのだ。

「津波で全部流されて、嫁にきてから30年の頑張りはいったい何だったのか」。嘆きつつも、現金収入のために土建業の日雇いにいる釜石市尾崎半島の漁家の女性。「力があるから「漁師の奥さんたちスゴイねー」って現場で重宝される」と笑う。しかし本音をいえば、誇りをもって打ち込んできた浜の仕事に早く戻りたいのだと、表情を曇らせた。

南三陸町のカキ養殖を営む50代の女性も、「10年ぐら前から仕事が面白くなって、自分で手入れを工夫して水揚げを増やしてきたのに。でも体力的にあと10年はやれる。絶対に復興しますから」と力強い。男たちが「頑張りべし」と心意気を見せられるのも、じつは粘り強い女性たちの支えがあるからなのだ。

多様な漁業。

被害も復興の道筋も様々

ひとくちに「被災地の漁業」というが、世界三大漁場、三陸沖の豊かさを反映して、これがまったく多種多様なのだ。漁船漁業と養殖漁業とはまるで別世界。同じ漁船漁業でも漁法、規模はさまざま。三陸名産、アワビやウニの磯漁もある。漁協などが経営する大型定置網には1日に数百トンの魚が入り、時期にはマグロやサケが押し寄せる。

当然のことながら、漁業の形態によって被害の内容も復興の道筋もまったく異なるのだ。例えば、宮古市の漁業会社の沖合底びき網漁船は、地震直後に沖合に避難したため無傷。4月5日に久慈市の魚市場が復旧するや操業を再開したが、「もし船を失っていたら、ほぼ間違いなく廃業していた」と社長は語る。船を失った漁船漁業は深刻だ。再興に

は、小型でも数千円、大中型だと億単位の投資が必要だからだ。

被災地沿岸でもっとも数が多いのは、養殖の作業船や磯漁の小さな船。その9割が津波で流失が破損した。ワカメ、コンブ、カキ、ホタテ、ホヤ、ギンザケなどの養殖施設は、各漁家の一次加工施設や倉庫ともども失われ、元の規模に戻すには何年もかかるといわれる。さらに家族経営の漁家は、年齢や家族構成によって家ごとに事情が異なる。

もっとややこしいことには、気仙沼、石巻、塩釜の3漁港は、遠洋漁業や沖合漁業の漁船を受け入れる水産基地。回遊するカツオ、サシマなどを追って全国から集まる漁船の水揚げだけでなく、補給やドックなどすべての面倒を見る。このため、製氷、水産加工、冷蔵冷凍倉庫、流通、造船、漁具屋、電気屋から飲み屋まで、市場の背後産業に町の8割がつながっている。「だから、これらすべての産業が少しずつでもいいから同時に立ち上がりないと、町の復興はありえないんです」と、気仙沼漁協。

漁業再開は、制度的にも協同の精神で

水産庁は6月下旬、復興の基本理念と方向を示した「水産復興マスタープラン」をまとめた。総額2153億円の水産関係第1次補正予算も国から県、各自自治体を経てようやく補助事業の具体的な形が見えてきた。漁師たちが待ちわびていた国の決定だ。漁船や大型定置網、養殖施設などの再建には531億円の予算がついた。

ただし、補助事業を受けるには、個人ではなく、共同利用、あるいは、協業が条件。



左から、3月末の気仙沼市唐桑半島の入江。家屋や黒こげの大型船が漂う／地盤沈下の応急処置をした気仙沼魚市場。6月末からカツオを水揚げ／気仙沼港の水路には初夏の風物詩シロウオの大群。自然は強し／熱気に満ちる仮復旧した7月20日の釜石魚市場

つまり、漁業再開にはまず船が必要だが、2万隻以上が被災したため造船が追いつかず、全漁家に行きわたるまでには数年かかる。そこで、養殖漁業や磯漁では、助かった船も修理や新造した船も、いったんすべて漁協の所有にした上で、地域の漁師が共同で利用する。また、養殖施設も一度に復旧できないので、浜の集落ごとの共同事業にする。これで実質9分の8が国と県の補助になるといえる。

「ひとに指図されず自分の才覚で自由に働けるのが漁業の魅力」という気質の漁師にとっては複雑な思いがあるが、個人所有・使用では補助は出ない。1、2年はこうするしか方法がないと納得せざるをえない形だ。問題は水揚げの配分。どこでも、均等割り。のようだが、養殖も磯漁も年齢や技術で水揚げに差が出るので、浜では数人集まるとその話題だ。浜ごとに最善策を探りすることになる。ただ、補助の内容がはつきりしたこと、7月末に訪ねた漁村地域は、ひと段落ついで落ち着いた空気が漂っているように感じた。

新しい仕組みで明日の漁業を拓く

もうひとつ、あちこちで聞かれる漁業復興のキーワードが、新しい仕組みづくりだ。南三陸町志津川の若い漁師グループは「流通の仕組みをいちから作り直すチャンス」と、独自の流通計画を練り始めている。

水産畑出身の気仙沼市長は「今、地方が中央に対して劣勢。第一次産業の人口がどんどん減り、食品水産業の利益率は低い。ピンチをチャンスに変えるには、単なる復旧ではなく日本の成長シナリオに沿った水産業を新たに創造していかなければ」と語る。

大船渡市越喜来（おきらい）漁協の組合長

は、「養殖漁場の海底も海面も、この際総ざらえしようと思うのス」という。積みも積もった海底の養殖ゴミをかき出す。また、いつの間にか許容量を超えて過密になっていた養殖施設の数と設置のコースを仕切り直し、津波前より質の高い水産物で勝負するというのだ。あるいはまた、釜石の30代になったばかりの若い漁師は、「家族単位の経営にこだわらず、数軒の共同経営にしたら高齢になっても役割分担で仕事が続けられる」と、地域全体のことに考えを巡らせている。

こういう変化と絡め、非常におもしろいと思うのがボランティアの存在だ。震災以来、おそろくかつてない規模の非漁業者が、主に養殖漁業の仕事に関わっているはずだ。カキやホタテ、ワカメをどう育てるのか、初めて知ったひとがほとんどだろう。手を動かしながら漁師と話すうちに、「漁業の仕事っていいなあ」と思う若者が出てくるかもしれない。少なくとも、個人レベルでの消費者と漁村をつなぐ細い糸はいくつも結ばれたはずだ。外からの風が漁業の、新しい仕組みに関われるチャンスでもあると思う。

震災からまだ4カ月ちょっと、見聞きしたことはあまりにわずかで浅い。当初抱いた懸念と不安についても、まだ答えらしいものは出せない。しかし確信したこともある。緑り返し津波にあつても、漁師たちの海への愛慕の情が変わらず、漁業復興に強い意志をもっているのは、漁業が「食べ物を自然の中から得る」シンプルで強い生業だからなのだ。「自然とともに生きる第一次産業の強み」という言葉も、これだけの大災害のあとでは薄っぺらではなく、実感に満ちて迫ってくる。

恵み豊かな海があれば生きていける。すなわち「海はいのち」なのだ。

就農しませんか!



法人名	特徴	採用可能人数	事業内容	従業員	お問い合わせ先
(有) シュシュ	「食と農」が主体のアグリビジネスに挑戦中	1~2名	農産物直売所、アイスクリーム・パン・洋菓子工房、レストラン、農業塾等	総従業員 80 人	〒856-0005 長崎県大村市弥勒寺町486 Tel: 0957(55)5288 HP有
農事組合法人 百笑会	「食は人を良くする」が原点です	若干名	有機野菜の生産・販売	12人、 パート5人	〒859-3728 長崎県東彼杵郡波佐見町村木郷1777-1 Tel: 0956(56)8313
(有) たかき	名水百選の里、高来町の農産物・加工品を販売しています	若干名	生鮮野菜の加工、販売、直売所運営	常時従事者 4 人、 パート 10 人	〒859-0112 長崎県諫早市高来町小船津363-5 Tel: 0957(27)7500 HP有
(株) 諫干ドリームファーム	広大な敷地で安定的なビジネスを展開中	15 名	花・野菜等の生産・加工・販売	常時従事者 45 人、 臨時 5 人	〒859-0171 長崎県諫早市高来町小江干拓29 Tel: 0957(32)5200
(株) 山開産商	育苗の受注契約生産でロスのない生産体制を構築しています	若干名	野菜苗(キュウリ・トマト・ナス)の生産・販売、ライスセンター	常時従事者 70 人、 パート 5 人	〒859-0166 長崎県諫早市小長井町井崎906 Tel: 0957(34)3900
(株) 落水正商店	卵産む「鶏」を社員と呼ぶ、愛情深い老舗企業	若干名	卵の生産・販売、カステラの製造・販売	常時従事者 45 人、 パート 15 人	〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙5287-1 Tel: 0957(27)5580 HP有
お花屋さん百花園 (有)	収益性が高く、魅力ある農業経営を目指しています	若干名	キクの生産・販売	常時従事者 3 人	〒859-1325 長崎県雲仙市国見町多比良戊1128 Tel: 0957(78)2483
(有) 田中農園	消費者の健康と満足を視野にいたれた土づくりからこだわるエコファーム	1 名	野菜生産・販売	常時従事者 7 人	〒855-0022 長崎県島原市長真町丙2142-2 Tel: 0957(63)0806
(有) 松山ファーム	市場動向にいち早く対応できるプロ集団です	若干名	レタス・パレイショの生産・販売	常時従事者 10 人、 パート 15 人	〒854-0703 長崎県雲仙市愛野町乙5495-1 Tel: 0957(36)2577
(株) 柳ファーム	耕作放棄地をレタス畑にフル活用	若干名	レタス・パレイショ・カボチャの生産・販売	正社員 11 人、 パート 7 人	〒859-1214 長崎県雲仙市瑞穂町伊福乙1446 Tel: 0957(77)3580

※HP=ホームページ



長崎県に一時避難し、

働く場所、家族全員で住める住宅（県・市営住宅等）
を紹介し、被災地が落ち着くまで
しっかりサポートします!!



長崎県農業法人協会では、東日本大震災・福島第一原発事故による東北・福島などの被災者の緊急雇用に取り組んでいます。

【申請には、罹災証明の提出など一定の手続きが必要です。】

まずは、長崎県農業法人協会にお問い合わせください。

長崎県農業法人協会（事務局：長崎県農業会議）

〒850-0861 長崎市江戸町2番1号 県庁第3別館内

Tel. 095 (822) 9647 Fax. 095 (828) 7469

法人名	特徴	採用可能人数	事業内容	従業員	お問い合わせ先
(有) いいだ農園	安全・安心な土で野菜を育みます	若干名	バレイショ、タマネギの生産	常時従事者 20 人、パート 5 ~ 40 人	〒859-2504 長崎県南島原市口之津町丙4265-3 Tel : 0957(86)3161
(有) 匠集団おおぞら	BM 技術を用いた有機栽培で 20 年	5 名	トマト、ミニトマト、ピーマン、キュウリ、バレイショ、玉葱、生姜の生産・販売	常時従事者 40 人、パート 2 人	〒859-2412 長崎県南島原市南有馬町己3749 Tel : 0957(84)2116
農事組合法人 ながさき南部生産組合	有機農業のオーガニックランド構想始動	1~2名	農水産物の生産企画・販売・直売所経営	常時従事者 10 人、パート 40 人	〒859-2305 長崎県南島原市北有馬町戊2465-1 Tel : 0957(65)7008 HP有
(株) 雲仙きのこ本舗	「美味養生」と「体によくておいしい食品づくり」が当社のモットーです	2名	きのこの生産、加工食品の製造販売	常時従事者 182 人（うちパート 59 人）	〒859-2203 長崎県南島原市有家町尾上3147 Tel : 0957(82)0011 HP有
(有) ワイルドプランツ吉村	120 種を超える草花・切り花、ジャンボニンニクを育成し、経営のマルチ化を進めています	若干名	切り花、苗の生産、育種、直販	常時従事者 10 人、パート 7 人	〒859-3224 長崎県佐世保市重尾町2654-5 Tel : 0956(38)8700 HP有
(有) きのこ屋	しいたけの生産と加工で、ヒット商品連発	若干名	茸類の栽培・加工・販売	常時従事者 4 人、パート 25 人	〒859-5523 長崎県平戸市前津吉町605 Tel : 0950(21)2001
五島七岳ファーム (有)	農業の六次産業化を積極的に推進し、アグリビジネスの新時代を担います	若干名	茶・野菜の生産販売、農産物直売所の経営、農産物加工販売、地鶏生産販売	常時従事者 6 人、パート年間延べ 150 人	〒853-0313 長崎県五島市岐宿町松山1277-2 Tel : 0959(83)1138 HP有
(株) 五島農園	五島で最も広いハウスでイチゴやメロンを生産しています	若干名	農産物及びイチゴ加工品の生産	5 人	〒853-0313 長崎県五島市岐宿町松山470 Tel : 0959(83)1448 HP有
農事組合法人 ベジテール	西端の島でアミノ酸豊富な土づくり、美味しい野菜作りをしています	2~3名	トマトの生産・販売、二条麦、ソバの栽培等	常時従事者 2 人、期間雇用 2 人	〒853-0213 長崎県五島市富江町岳1725-2 Tel : 0959(86)0321
(株) 食彩堂	対馬の手つかずの自然を生かした幻の蕎麦・対州蕎麦の生産で地域に元気を	若干名	農産物の生産・加工・販売	7 人（うちパート 3 人）	〒817-1522 長崎県対馬市上県町榎滝47 Tel : 0920(85)1030

牛の目も悲しい

中村 顕治



昔、そう、五十何年前だ。売られて行く牛を見た。ふるさとは島。だから牛も肉になる時は海を渡る。小さな船に、小さなハシケが掛けられて、男が手綱を引き、もう一人が牛の尻を叩く。牛はモウと幾度か泣き、脚を踏ん張った。十歳の少年は、幅の狭いハシケから牛が足を踏み外さないかと心配し、その目に涙が光っているようにも感じたのだが、後に、牛の瞳は常に涙に似た潤いが保たれているのだと知る。その頃、牛肉が食べられるのは盆と正月だけだった。それも、最後の方の鍋底は、牛肉の味が染みだネギや糸コンニャクだらけ。別れた女との甘い記憶を男がたぐる、あの遠い過去の感傷みたいに、ネギを噛みつつ肉を唄んでいたのだ。ああそれが、な

んと豊かさか。いま僕は、牛、豚、鶏を毎週「四・二・二」の割合で日々欠かさず食べている。鶏だけが自家産で、自分の手で捌く。

僕は鶏の目を見ない。遠くの空に視線を向け、侍が刀を抜く格好だ。言うならばブライントタッチで首をひねり、脚を切り、腹を裂き、たちまちにして肉とする。目と目は、なんとしても合わせたくない。餌の袋を持てば駆け寄り、近くを通れば挨拶らしき鳴き声を発し、飼主の僕を疑うこと微塵もなかった鶏たちだ。飼主に命を奪われるなんて、鶏にすれば夢であってほしい。その「夢」を夢としてやるため、僕の包丁さばきは目にも止まらぬ早業となる。そしてつづやく。すまん、ありがとう。



いま、すべてが悲しい。

放射能に汚染された牛を出荷した農家が悲しい。

放射能に汚染された稲ワラを出荷した農家が悲しい。

気が付いたときにはその肉が全国に流通していたという事実が悲しい。

それを知らずに売ったスーパーが悲しい。そうとは知らずに客に出した焼肉店が悲しい。

園児や生徒の給食に出したという保育園と小学校が悲しい。

我が子を案ずる母の心が悲しい。在庫をさばけないと嘆く食肉業者が悲しい。

高級ブランド牛までが風評被害に巻き込まれつつある産地が悲しい。

閑散とした家畜セリ市場が悲しい。一気に暴落した市場価格が悲しい。

出荷停止を指示した行政が悲しい。廃棄処分する肉は政府の買い上げとする



と声明した国家が悲しい。

でも、僕には別な悲しみがある。牛自身身の悲しみを想う悲しみだ。せつかく立派な体に成長したのに、人間の腹を満たすという本来の役目を果たせないまま、焼かれ、灰になる。本当は放射性セシウムなんて含まれていない肉だってあるのに、牛肉というだけで人間に恐れられてしまう牛が悲しい。

僕の悲しみをさらに募らせる場面もある。出荷自粛で牛舎に残った牛たち。テレビカメラが映し出す肉牛たちは、世界の驚きと動揺と悲しみ、ときに怒り、そのわけをまるで知ることのないまま、今日もゆるやかにワラを食んでいる。その目の潤い、その鼻先の湿り具合。それは十歳の少年がふる

さとの海で見たあの顔に似てはいないか。

最後に、僕にはもうひとつの悲しみがあ

る。人は「レベル



7が及ぼした影響」をいま恐れている、嘆いている、憤っている。むろん現在の状況をして当然の心理ではある。が、「牛になろうとする人」はなぜか少ない、それが僕の最後の悲しみだ。肥育農家は常に心の内でありがとうと牛に言っている。同じように、それを食べ物として口に入れている人間にも「ありがとう」の気持ちがあって欲しい。フランス映画で、いっさいのナレーションなしに人間の食料となる家畜の一生を淡々と追うドキュメンタリーを僕は見たことがある。電気ショックを与えて絶命させる係の男に、そうとは知らず、次の瞬間死ぬのだということももちろん知らず、彼に鼻先を寄せ、ジャレつく牛がいた。その瞬間、僕の目に薄く涙がにじんだ。とともに、人間を生かすために死んでいく牛にありがとうとテレビの前でつづやく自分もいた。

今の状況は、牛に対してありがとうであると同時に、大変だけれどがんばろうね、そのねぎらいの時でもあろうかと思はしている生き物たちの心を想う絶好の時でもあろうかと思う。

【なかむら・けんじ】 昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる—脱サラ百姓日記」
<http://blogs.yahoo.co.jp/tamakenjijibaba>

新規就農相談会「新・農業人フェアinいばらき」

茨城県で
農業を始めたい

農業法人に
就職したい

茨城で
農業を
始めよう！



茨城県で農業を始めたい方のための相談会を開催します。

開催情報

日時 平成23年11月26日(土) 11:00~16:00
平成24年 2月26日(日) 11:00~16:00

場所 フェリヴェール サンシャイン
水戸市白梅2-3-86 JR常磐線 水戸駅南口から徒歩約10分

Be Farmer きっと見つかる あなたの農業
茨城県新規就農相談センター

財団法人 茨城県農林振興公社(農業担い手育成室)

〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3118-21

☎ 029 (239) 7131 URL : <http://www.ibanourin.or.jp>

長崎県

長崎県主催の “ながさき田舎暮らし”相談会 東京で開催!

長崎県は、都市部に居住する人を対象に、長崎県の魅力や住宅情報、就職情報、市町で実施する支援策などの情報を提供する「ながさき田舎暮らしキャラバン」を東京で開催します。相談会では住まいから生活環境まで移住に必要なさまざまな相談に対応。長崎県内の就業についてのプレゼンテーション、実際に移住した人と来場者との座談会、特産品が当たる抽選会、VTR放映なども実施。



ながさき田舎暮らしキャラバン

日時/10月29日(土) 13:00~17:00
会場/都道府県会館4階 研修室401-402

※詳細はHPでご確認ください。また、事前にお申し込みの上、プログラム時間内のお好きな時間にお越しください。入場無料となります。
<http://www.nagasaki-inakagurashi.jp>

長崎県 企画振興部 地域振興課(担当:小柳・荒木)

☎ 095(895)2245 E-mail : inakagurashi@pref-nagasaki.jp

岡山県

岡山県には
非農家出身のあなた
が農業家になるための
研修制度があります!
(55歳未満の方が対象)



研修制度

1ヶ月の農家生活を体験する農業体験研修と専業農家となるための技術等生産基盤を準備する2年以内の農業実務研修を実施しています。

両研修の受入は「産地」で行いますが、産地によってサポート体制が異なりますので、自分に合う産地を就農相談会や現地見学会を通して見つけてください。次回は10月募集予定です。

就農相談会

- 岡山会場
(サン・ビーチ OKAYAMA、岡山市北区駅前町)
10/1(土)、1/28(土)、3/17(土)
いずれも 13:00 ~ 16:00
- 大阪会場1
(AP 梅田大阪、大阪市曾根崎新地)
9/3(土) 10:00 ~ 15:00
- 大阪会場2
(梅田スカイビル、大阪市北区大淀中)
10/23(日) 10:30 ~ 16:00

※就農相談会では研修制度の説明のほか、Uターン就農や農業法人の求人情報等も提供しています。

就農相談・現地見学会

就農候補地を巡り、産地での新規就農者のサポート体制の説明や研修を利用した就農者との意見交換を行います。10月22日(土)開催、行程等については後日HPで公表します。

※研修制度等詳細はHPをご覧ください、下記にお問い合わせください。

岡山県新規就農相談センター

問合せ先

岡山県新規就農相談センター

- ・岡山県農林漁業担い手育成財団 ☎ 086-226-7423
- ・岡山県農業会議(無料職業紹介所) ☎ 086-234-1093
- 岡山県農産課担い手育成班 ☎ 086-226-7420
- 岡山県担い手推進本部(JA岡山中央会) ☎ 086-232-2461

新・農業人フェア
全日程参加!

あいち ヤング ファーマー 育成事業

募集中心!!

愛知県 農業人材育成事業

農業の担い手に必要な研修

今、愛知県では農業の新たな担い手が求められています!
実際に研修しながら、農業に関する資格や知識・技術を取得し、事業終了後、本気で農業への就職を目指してみませんか?

事業内容

2011年10月~2012年2月までの約5ヶ月間、愛知県内の先進的な農業法人等にて農業実習を行うほか、株式会社インテリジェンスによる、農業への就職に向けた、OFF-JT研修を実施します。

農業実習先	OFF-JT研修内容	事業終了後
愛知県内にある多数の農業法人等より選択。 野菜、米、果樹、花、酪農、養豚、養鶏、他	農業基本講習 農業セミナー 資格・技術取得 現地見学体験 就職活動セミナー など	愛知県内の農業法人等に就職

実習場所 愛知県内各所	待遇 月給1ヶ月15万円支給 交通費支給/休日:週休二日制
雇用形態 登録型派遣	募集人数 35名
募集対象者 農業に興味・関心がある方、及び農業への就職を考えている方	応募 履歴書と自己PR文(申込動機や愛知で農業をやりたい理由等)を同封し、下記の住所に郵送してください。書類選考の後、面接を行い35名を選定いたします。尚、ご応募いただいた履歴書等の返却はいたしません。
応募条件 約5ヶ月間(2011年10月~2012年2月)愛知県で農業実習に従事できること	勤務先 〒450-6046 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワース40F(株)インテリジェンス
勤務期間 10/1(土)~2/29(水)	応募書類送付先 愛知農業事務局
勤務時間 月~金の08:00~17:00(休憩60分)	

この募集は、株式会社インテリジェンスが「愛知県農林水産部 農業経営課」から委託されて行っています。

☎ 問合せ先 株式会社インテリジェンス 愛知農業事務局

TEL.0120-373-282

受付時間 月~金の9:30~18:30 Intelligence 愛知県



しまねで...
新しい生活
 はじめませんか？
 ふるさと島根定住財団は、
 あなたのUターン・Iターンを応援します！！

移住応援
1

「Uターンのための島根の産業体験事業」

自然と人に囲まれた中で研修しながら、自分らしい「仕事」「生活の場」を見つけませんか。島根県へのUターン等を促進するため、県外在住の方が農林漁業の分野で、最長1年間体験・研修を行う場合に、滞在に要する経費の一部を支援します。平成23年4月からは、体験者助成金を月5万円から月12万円に引き上げ、支援を充実しています。あなたも、産業体験を通して島根を体験してみませんか。詳しくは、定住財団までお問い合わせください。

- ◆体験期間 (3か月～1年間)
- ・体験者助成 / 月12万円
- ・親子連れ助成 / 月3万円

※産業体験者で体験開始時に中学生以下の子どもを同伴している場合、1世帯あたり

移住応援
2

県外にしながら“Uターン情報”をゲットしよう！ もちろん、Uターン相談もできます。

「ふるさと定住・雇用情報コーナー」

※相談日、相談時間は各コーナーによって違いますので、事前にご連絡されることをお勧めします。

東京



〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-5-3
 福島ビル1階「にほんばし島根館」内
 ☎ **0120-60-2357**
 (最寄駅/地下鉄銀座線・半蔵門線「三越前駅」)

大阪



〒530-0047 大阪府北区西天満3-13-18
 島根ビル2階「島根県大阪事務所」内
 ☎ **0120-70-2357**
 (最寄駅/地下鉄谷町線「南森町駅」)

広島



〒730-0032 広島市中区立町1-23
 こうざん広島ビル3階「島根県広島事務所」内
 ☎ **0800-1006-435**
 (最寄駅/広電「立町駅」)



公益財団法人 **ふるさと島根定住財団**

Uターン推進課 電話/0852-28-0690

〒690-0003 島根県松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

E-mail shimane@teiju.or.jp

しまねUターン総合サイト「くらしまねっと」

島根のUターン最新情報を発信中!

<http://www.kurashimanet.jp>

仕事にするヒントが ココにある。 農林漁業、体験特集



体験を入口に

農林漁業の作業を見学したり、体験したことはあるだろうか。

例えば林業では、間伐の現場に近づくと、ウォーンというチェーンソーのエンジン音が、山全体を包んでいる。バリバリザザザという咆哮とともに木が倒れ、ドーン！と大地を揺らす。ものすごい迫力だ。重機を使う現場では、木のおいだけでなくオイルのおいもする。下刈りでは、草のおいが立ちこめる。

漁業の定置網は、夜中に出航することが多い。沿岸に打ち寄せる波を越えながら漁場に着くと、漁師たちは機械を操作し、無駄のない動きで網を引き上げていく。獲った魚は目にも止まらぬ早さで仕分けしていく。どちらも、夏の暑さ、冬の寒さは半端ではない。

イチゴのビニールハウスに入ると、それはおいしそうな甘いにおいがたちこめている。しかし農家の主人は眠たそうだ。実は、イチゴの収穫時期は非常に短いため、この時期は、不眠不休の作業が続く。

どんな仕事でもそうだが、仕事は、それが行われている現場を見なければわからない。身体を使う農林漁業の仕事は、とりわけ、五感を通じて初めてわかる現実がある。

農林漁業に興味ある人に、ぜひ伝えたい。「現場」に足を運んでみよう。とりあえずでいい。遊びでもいいと思う。体験を通じて得た情報こそ、生きた情報となる。その先のステップを考えるきっかけになる。体験を就業への入口に。

農林漁業体験Q&A

Q 体験を実施しているのは？

農林漁業体験は、国の関連団体や自治体・観光協会が主催するほか、協同組合など農林漁業の関連団体、NPOやボランティア団体、民間企業など、さまざまな機関が実施している。

民間企業が主催する体験は、国や自治体の支援事業として旅行代理店などが行うほか、農業法人や林業会社が主催するものもある。

Q 体験はどこで探す？

住んでいる市町村・観光協会のホームページをチェックするのが早いですが、広報誌でPRすることも多い。

たとえば練馬区の農業体験農園募集の案内は、毎年必ず広報誌に掲載される。

また、まちむら交流きこう、農林漁業体験学習ネット、第一次産業ネットワークなどのサイトにツアー情報が集約されている。

Q 体験の種類は？

農林漁業体験の期間でいうと、日帰りから長期までさまざまあるほか、体験できる範囲もそれぞれ異なる。

また、遊びや旅行としての要素が強い体験、グリーンツーリズムやエコツーリズムなど田舎暮らし体験のほか、最近では婚活などもその範疇に含まれてきた。

もちろん、職場見学、作業体験、就業を目指す人のための本格的な実地体験なども。農業法人で労働体験ができる農業インターンシップは、全国新規就農相談センターのサイトに掲載されている。

バター作りから 子牛へのミルクやりまで 榎本牧場の牧場体験

榎本牧場

体験 DATA

榎本牧場
参加人数：2人以上
料金：2100円
住所：埼玉県上尾市畔吉736-1
TEL 048(726)1306
HP：http://www.enoboku.com/



手づくりジェラートの販売やバーベキュー場貸し出しも(写真上)
牛の説明をする牧場主の榎本貴さん(写真下)

埼玉 玉県上尾市にある榎本牧場は、酪農を営むかたわら、バター作りや乳しぼりなどを体験できる「牧場体験」を運営している。都心に近い立地が魅力となつて家族連れやサークルなど多くの人が訪れる。農業系の学校が研修でも使うという。

牧場体験では、牛と触れ合いを大切にしており、ほかに子牛のミルクやり、成牛の餌やり、ブラッシングも。取材に訪れたこの日も、子ども8人と引率者2人の参加者(ドルフィンスポーツアカデミー)の楽しい声が牛舎に響いた。

牛に触れ合い、 食を知る1日

- 集合 榎本牧場の牛舎 10:30
 - バター作り 10:30~11:00
- 室内に集まり、牛乳からバターを作る。要領は簡単で、冷えた牛乳が入ったペット

参加者のコメント

この日参加したドルフィンスポーツアカデミーのプログラムディレクター遠藤宗一さんに聞いた。「私たちは、子どもが自然と触れ合う活動をしています。牧場体験は、天候に左右されず、事前準備がいらなないので、気軽に参加できるところが嬉しいですね。非日常の自然体験が多いなか、牧場体験は日常の『食』と密接に関わっています。『牛乳は牛から採れる』ということ、子どもたちの五感で学べるところが、大きな魅力だと思います」

- 乳しぼり 11:00~11:20
- やさしく牛に触り、牛に慣れてから乳しぼりを始める。コツはお乳の根元からしぼること。慣れない手つきだったが、どう

● ブラッシング 11:50~12:30

成牛に牧草をあげた後にブラッシング。「牛が一番喜ぶことは」の質問に「ブラッシングで体をキレイにしてあげること」と榎本さんが答える。牛の気持ちが伝わったのか、参加者の子どもたちもうれしそうだ。

- ミルクやり 11:30~11:50
- 産まれたばかりの子牛と、生後1カ月の子牛にミルクをあげる。使うのは特大の哺乳瓶だ。

榎本貴さんのコメント

牧場経営のなかでも、お客さんがうちの手づくりジェラートを食べたり、牛と触れ合い、感動している姿を見る時が、一番楽しいですね。これからは農業に携わる人がますます減るでしょう。子どもたちが榎本牧場での体験を記憶に留め、大人になって職業を選ぶ時に「酪農」という選択肢があることを思い出してくれたらいいと思います。それが、今後の酪農を明るくすると考えています。

農業 おすすめ体験

気軽に参加できる
「日帰り農業体験」

農業に少しでも興味をもったならば、農業体験に参加してみるといい。稲刈りや収穫祭などの体験は、農作業の実際や収穫の喜びを肌で感じることができ、「食」や「農」をさらに身近に感じられるようになるはずだ。

なかでも一番気軽に参加できるのが、地域で開催される日帰りの農業体験。例えば、地域伝統の野菜を収穫して郷土料理を作る体験などは、地域と地元農家との交流や文化継承にも一役買っている。体験によって普段、スーパーの食品棚から得る食卓の「ごはん」も、食料生産の現場からつながっていることを感じ取るよい機会になるだろう。



長野県飯田市「ワーキングホリデー」での梨の収穫

絆を重視する
「1泊以上の農業体験」

農家に宿泊して農業を体験する「農家民泊」は、農作業の手伝いをしたり、地域の行事に参加したりするなど、農業者と同じ暮らしを体験できることが魅力だ。

農業の体験ができるといっても参加の理由は多様で、田舎暮らしをしたい、農業者を応援したい、都会生活のリフレッシュをしたいといった人もいる。「ふるさと」をもちたいと考える人も多く、何度も通ううちに地域との絆が深まることから、家族の利用が多いのもこの体験の特徴だ。

就農への登竜門となる
「本格農業体験」

農業体験のなかでも1年間の長期にわたる農業体験や、研修への移行が可能な体験は、実際の就農につながる本格的な体験となる。農業者や講師に教えを請いながら、就農への道をじっくりと模索することが可能で、体験を「就農への助走」ととらえる一様ではないといえるだろう。



鳥取県立農業大学校 短期研修科での実習風景

日帰りから本格農業体験まで
「婚活農業体験」

農業体験を「農業者との出会いの場」として利用する方法もある。跡継ぎが欲しい農業者がいる一方で、地域とのつな

がりや資金もないが、農業に就きたい、田舎暮らしをしたいと考えている若者もいる。「農家の嫁」、「農家の婿」となることで、夢をかなえることも一つの方法だ。柔軟に考えて、婚活農業体験に参加していると、気付いたら夢が実現しているかもしれない。

代表的な農業体験一覧

	実施主体	名称	内容
日帰り農業体験	榎本牧場	牧場体験	2名から参加可能。参加料2100円。(右頁参照)
	◆検索キーワード：稲刈り+地域名/収穫祭+地域名/教育ファーム		
1泊以上の農業体験	新潟県農林公社	体験研修	新潟県での就農希望者向けの体験。2泊3日から3カ月程度まで希望者の都合にあわせた体験期間の設定が可能。(p18)
	長野県飯田市	ワーキングホリデー	春秋の連休を中心に、農家を手伝う体験を実施。農家に3泊4日する。農作業の手伝いは随時受付中。(p18)
	◆検索キーワード：援農/農業ボランティア/ワーキングホリデー/グリーンツーリズム/農家民泊/ファームステイ		
本格農業体験	北海道遠別町 農業後継者相談所	農業実習生	畑作・酪農で3カ月以上の農業体験実習を実施。
	北海道幕別町	短期研修生	1年を基準にした農業体験コース。(p19)
	高知県立農業大学校	窪川アグリ体験塾	栽培実習を中心に、実践的な農業技術を習得できる。3、6、12カ月コースを随時受付。宿泊無料、食堂完備。(p19)
	鳥取県立農業大学校	研修課程 短期研修科	果樹、野菜、花き、作物、畜産の各部門で短期研修を行っており、3カ月、6カ月、12カ月のコースがある。(p17)
	ふるさと島根定住財団	Uターンのための島根の産業体験	島根県に移住を考えている人を対象に農業体験など、第一次産業の仕事の体験が3カ月～1年間できる。(p8)
◆検索キーワード：農業研修/農業インターンシップ/チャレンジザ農業体験研修			
婚活農業体験	北海道湧別町	農村生活体験実習・交流事業	独身女性を対象に2カ月の農業体験を実施。農業実習、加工実習に加え青年農業者との交流会がある。(p19)
	◆検索キーワード：農業+婚活ツアー		

漁師になりたい人の 漁業就業体験

全国漁業就業者確保育成センター



魚を魚籠に入れていく様子。作業は危険が伴うため、乗組員が行った

全国漁業就業者確保育成センターはその名の通り、漁業への就業者を発掘・確保するため、就業に関するさまざまな情報を提供している機関。就業フェアやセミナー等のイベントに加え、地域の漁協の協力のもと、本気で漁業への就業を目指している人を対象とした就業体験も行っている。

今回取材した神奈川での就業体験では男性8人が参加。実際の漁に同行するというスタイルで定置網漁を体験した。

深夜の海で定置網を体験

●集合（大磯漁港）〜事前説明 0..30
0..55

漁協会議室で主催スタッフによる挨拶。次いで参加者がそれぞれ簡単な自己紹介を行い、救命胴衣を受け取る。着用後、港へと移動し、船長（加藤孝 大磯町漁業協同組合・代表理事組合長）に挨拶。

今回の漁業就業体験は深夜から早朝にかけて海上で行われた。狭い船上で危険を伴う作業を行うということもあり、お互いをよく知るために挨拶には念を入れていた。

●出港〜漁開始 1..00

一隻の漁船に乗組員、体験参加者、主催スタッフが乗り込む。漁場は約10分の場所であり、到着後すぐに網の引き上げを開始。船上はライトに照らされているが、海に目を向けると漆黒の闇。参加者にとって非日常な光景に自然と緊張が走る。そんななか、テキパキと作業をこなす乗組員は男らしく、格好良い。

不慣れた船上での作業は危険を伴うため、今回の就業体験では、網の引き上げや、

体験DATA

全国漁業就業者確保育成センター
TEL：03(5215)5690
HP：http://ryoushi.jp/
参加費：無料
開催日時発表およびエントリー（先着順・定員になり次第募集終了）は全国漁業就業者確保育成センターのHPで行われる。体験のほかに座学もあり。

魚籠（ぎよそう）魚が入っている網へへ移し替えといった作業は乗組員が行った。船上では漁の様子を見学するだけに止まったが、加藤船長による漁作業の解説、定置網漁の仕組みなどの解説が行われた。

出港前は表情が固かった参加者たちも、帰港中は安堵感からか、どことなく表情も柔らかかた。

●帰港〜水揚げ作業 2..00〜4..30

帰港後、仕分け作業と出荷準備に取り掛かる。捕れた魚の種類ごとに分けながら、サバ、アジ、ワカシなどは大きさに振り分ける。最初は乗組員だけで行っていたが、次第に参加者たちも自発的に作業

参加者のコメント

・網の引き上げより、仕分け作業にこれほど時間を取られるものだと思います。漁のイメージと現実が違うことがわかっただけでも参加した意味がありました。（20代・男性）



魚の仕分けは乗組員の指導を受けながら、体験参加者も手行った。捕れた魚はサバ、アジ、ワカシ、カマス、イワシなど

に合流。

最初はコツがつかめず戸惑った参加者たちも、30分も経てば仕分ける手つきもスムーズになり、誰が参加者なのかわからないほどになんじんでいた。

作業は約2時間半ほど続き、出荷トラックに積み終えたのは4時半ごろ。帰港時はピンピンしていた参加者たちも、このころには疲労の色が見て取れた。

●体験終了の挨拶 4..45

出港後、漁協会議室にて加藤船長から漁業の置かれている現状について説明を受ける。参加者たちからも収入や独立漁業に関する質問が投げ掛けられていた。

全国漁業就業者確保育成センターが主催する漁業就業体験は、町おこしのための「楽しみ」を目的とした体験とは一線を画し、「就業を検討するための体験」となっている。実際の仕事内容がわかりにくい漁師という職業。このような体験やセミナーに参加し、漁業への就業を検討するのもしだらう。

漁業 おすすめ体験

徳島

定置網漁体験、地引網漁体験、養殖漁業体験ほか

徳島県南部の海部郡3町が立ち上げた南阿波よくばり体験推進協議会では、サーフィンやシーカヤックなどのマリンスポーツに加え、漁業体験も用意している。同協議会の特徴はなんといってもプログラムの豊富さ。定番の定置網漁、地引網漁、港・船釣りに加え、養殖漁業、パッチ網漁、伊勢エビ刺し網漁、打ち網漁、魚市場体験、アオリイカ釣り、さらには漁家生活体験まで用意する充実ぶり。各体験のインストラクターは地域の漁師が勤めているのでプロから直にレクチャーを受けることができる。

●南阿波よくばり体験推進協議会

☎0884(72)2622



HP: <http://www.minamiawa.info/>
参加費: 2426円(13241円(体験によって料金が異なります))

長崎

養殖漁体験

長崎県の五島列島にある新上五島町では新上五島町観光物産協会が窓口となり、4月～11月の期間、養殖漁餌やり体験が行われている。

体験自体は移動時間も含めて約1時間といったシンプルなものだが、普段は絶対に入ることのできない生け簀に立ち入り、養殖漁の魅力など、貴重な話を聞くことができる。

主に養殖されているのはヒラマサや鯛。餌を放った瞬間、一斉に水しぶきをあげ、



勢いよく食らい付く様は圧巻。また、手渡しで餌を与えると大きな口を開けた魚を間近に見ることができ、網漁体験とはひと味違った迫力を楽しむことができる。

●新上五島町観光物産協会

☎0959(42)0964

HP: <http://www.shinkamioto.org/>

参加費: 3500円

このほかにも定置網体験(参加費: 4500円、実施期間: 通年)もあり

福井

大敷網体験

福井県の美浜町では4月中旬～10月中旬の期間、大敷網体験・食体験が行われている。

大敷網とは、古くから日向・丹生地区に伝わる定置網漁のこと。産卵や餌を求めて回遊する魚群を、海岸から沖合に向かって張った網の中に誘導する漁法。冬場は冬ブリの大敷網漁が行われ、日向の大敷網は、水揚げ、網の大きさともに福井県一の規模を誇っている。

体験では大敷網漁の漁船に乗り込み、漁師と一緒に網を引くことで、本物の漁体験が味わえる。ほかの海では見られない地域独特の魚が学べ、さらに体験できるというのは大きな魅力だ。

また、この体験のもう一つ魅力は捕れる魚の種類が豊富なこと。アジやブリ、サバ、イワシといった定番魚に混じり、カジキ類や、タイ、シイラなどを捕るこ



とができる。

●NPO法人 はあとふる美浜ネットワーク

☎0770(32)2222

HP: <http://heartful-mihama.com/>

参加費: 要問い合わせ

青森

漁船でGO! (刺し網漁、かご漁、ホタテ養殖体験)

青森県平内町で行われている「漁船でGO!」は、漁船で陸奥湾をめぐり、特産のホタテや旬の魚を楽しめる体験プログラム。集合場所のほたて広場でホタテについて学んだ後、漁船に乗り込み、刺し網漁、かご漁、ホタテ養殖などを体験できる。さらに船上では捕れたのホタテが味わえる。

残念ながら今年の開催は終了してしましたが、次回開催はHPで告知されるので、気になる人はHPをこまめにチェックしておこう。

●浅虫温泉旅館組合

☎017(752)3259

HP: <http://www.town.hiranai.aomori.jp/>
参加費: 大人3500円、小人1200円(小学生まで)

「神の泉 森林の楽校 2011 夏」 森づくり体験100%

認定NPO法人 JUON NETWORK
(樹恩ネットワーク)



夏の下刈りは、森づくりでもきつい作業の一つ

「JUON NETWORK」の森づくりイベント「神の泉 森林の楽校2011夏」森づくり体験100%」は、埼玉県神川町で年3回、日帰りの活動を行う。

今回の内容は「100年の森」での下刈り。雑草を刈ることで樹木の育成を健全に保つ作業だ。

参加者は約20人。約半数がリピーターで中年の人が多いという。初参加者は20代の大学院生や30〜40代の社会人などがおり、1人で参加している人がほとんど。皆「自然や身体を動かすことが好き」という傾向があるようだ。

満足度も100%の 森づくり体験

● 集合(新宿駅)〜バスで現地に移動
受付〜開校式 7:00〜10:30

開校式でヘルメットと作業用の長いカマを受け取る。「手前に引くように動かすと、力を使わずに草が刈れます」と使用方のレクチャーがあった。

● 下刈り作業 10:30〜12:00

4班に分かれて移動。作業前に「下刈りの最中にハチが出たらカマを捨てて避難してください。カマを持ったまま逃げると刃が身体に当たる危険があります」などの注意事項が。

作業開始。JUONが10年前に植樹したトチノキの周りの雑草を刈っていく。実際に体験してみると、予想以上に簡単に草を刈ることができ、驚く。雑草の背丈が低いと、カマを引いた方向に草が倒れてしまい刈りにくいそうだが、現場の草は丈が長く刈りやすい。



交流会の様子。羊の炙り焼きやコロッケ、おにぎりなどがふんだんに用意された(写真左)

カマ研ぎ。刃先を階段の石に固定し研ぎやすくした(写真下)



曇りの天気だったが、次第に汗が吹き出した。開始30分ほどで休憩をとることに。下刈りが終わると見通しがよくなり、他の参加者から「達成感があったのですが嬉しい」という声も聞かれた。

● 昼食、休憩 12:00〜13:00

● 下刈り作業 13:00〜14:30

別の現場へ移動。ガードレールの下に植えられたサクラの周辺の雑草を刈る。斜面での作業のため、足がふらつくときも。木にからまったツルも切っていた。

● 道具片付け 14:30〜15:00

使用したカマを研ぐ。数分後、刃が鋭くなった。雑巾で水気を拭いて錆止めスプレーをかけ、仕上げた。

● 交流会、閉校式 15:00〜16:30

指導者を交えた交流会。作業後のピ

ルは格別だ。なごやかな雰囲気、別班の人とも話ができる。閉校式では全員から感想を発表があり、そのなかに「森に関する仕事に就ききっかけとして、今回参加しました」という20代の男性がいた。主催するJUONの鹿住氏によると、「森の仕事に就きたくて参加される方は多いです。各回に必ず1人はいます」とのこと。実際にその後、森林組合に就職した人もいるという。閉会式の後、片付けをして、バスで現地を後にした。

● 露天風呂にバスで移動、入浴〜ヤマキ醸造で醤油蔵見学〜東京に戻る〜解散(新宿駅) 16:30〜20:30

参加者のコメント

- ・草刈り体験は初めてでしたが、だんだんやり方がわかってきて楽しかったです。(20代・女性)
- ・夜間の警備の仕事をしているので、昼間に身体を動かすのは久しぶりで気持ちよかったです(50代・男性)

体験DATA

認定NPO法人 JUON NETWORK
(樹恩ネットワーク)
TEL: 03 (5307) 1102
HP: <http://juon.univcoop.or.jp/>
(ほか全国12カ所でも開催)

林業 おすすめ体験

北海道

エッセンシャルオイル 蒸留体験

NPO法人森の生活が北海道下川町で行う、地元・北海道モミを使ったエッセンシャルオイル（精油）の蒸留体験。

森での1日体験と、室内でのプチ蒸留体験（半日）の2コースを通年開催。「森での1日体験」では、森で木を間伐し、その葉を工場で蒸留するという本格的な体験ができる。蒸留を待つ間にスローフードのランチと蒸した葉での足浴が楽しめる。土産に完成した精油（5ml）とフローラルウォーター（500ml）を持ち帰れる。アロマや森に興味のある30〜40代の女性参加者が多い。また、間伐体験の1日コースなども開催している。

●NPO法人森の生活

☎01655（4）2606

（平日9：00〜17：00）

HP <http://www.forest-life.org/>

参加費 9000円（1日コース。催行人数は3人から。子ども料金は別途あり）



出来上がった精油を小瓶につめていく



薪割りの様子

東京

里山再生プロジェクト

国際環境NGOのFoE Japanが、東京都八王子市の宇津木緑地保全地域で、月1〜2回行う森林整備の体験。

作業内容は、下刈りや木・竹の伐採、キノコ栽培、腐葉土づくり、タケノコ掘り、炭焼きなど。道具の使い方や伐採技術の講習会、間伐した木や竹を使って、流しそうめん、石窯でのピザづくりも行う。

参加者は毎回平均15人ほどで、そのうち初めて参加する人は2、3人。年齢は20〜30代の男女が多い。

埼玉県小川町でも、同様の活動や有機野菜づくりを実施している。

●国際環境NGO FoE Japan

☎03（6907）7217

HP <http://www.foejapan.org/>

参加費 1回につき500円

滋賀

里山の保全活動

滋賀県の市民団体である遊林会が、東近江市の愛知川河辺林「河辺いきもの森」で月2回行う、里山の保全活動。常緑樹の伐採や竹林整備などのほか、子ども向けの環境学習なども実施している。

「楽しいからこそ続けられる！」を motto にしているため、各自のペースで楽しく活動できる仕組みとなっている。

会員制ではなく、当日の飛び込み参加も可能。参加者は毎回平均30人で、うち新規の人は1〜2人ほど。高齢者や家族での参加が多い。

平地のため、作業が初めてでも気軽に里山体験ができる。毎月、第2土曜日と第4水曜日に活動している。

●遊林会

☎0748（20）5211

HP <http://www.yurinkai.org/>

参加費 なし（昼食代は必要）

長崎

ヒノキ人工林の間伐

長崎県のボランティア団体である森いくぞう会が、諫早市で月1回実施する、ヒノキ人工林の間伐活動。チェーンソーを使って作業するという、本格的な内容だ。

林業技術をもつ県の林業部門の職員や「長崎グリーンヘルパーの会」のメンバー



チェーンソーを使ってヒノキを倒していく

が主に参加しており、初心者への参加も歓迎。参加は各回平均して10人ほどで、年2回、広葉樹の間伐も行っている。

●森いくぞう会

☎0957（63）5073

HP <http://www.n-nourin.jp/nagasakinet>

//gyousei/morikuzou/morikuzou.html

参加費 なし（会員登録は必要）

愛知

森づくりボランティア 入門講座

NPO法人穂の国森づくりの会が、愛知県の東三河地域の森で行っている、下刈りの体験。

初心者でも参加できる内容で、ノルマは一切なし。JR豊橋駅からの送迎もあり、これまで約2500人が体験してきた人気のイベントだ。

参加者は20人の定員のうち、毎回5人ほどが新規のメンバーだ。主に50歳以上の男性が多い。このイベントのほか、森の散策や植樹祭、キノコの菌うち体験なども不定期開催している。

●穂の国森づくりの会

☎0532（55）5272

HP <http://www.honokuni.org/>

参加費 なし

林業に興味をもち始めた人に 林業見学・交流ツアー

参加者のコメント

- ・実際に働いている人の話を聞くことができ、大変よかったです。
- ・高性能林業機械の性能に驚きました。

体験DATA

徳島県美馬森林組合
7月2、3日開催 1泊2日

林業見学・交流ツアーは、林業に興味のある人を対象に、毎年春と秋に開催している森林組合の見学ツアーだ。

実際の作業が肌でわかるよう、下草刈りや枝打ちなどを行う。また、就業ガイドンスや食事を兼ねた交流会では、業界の動向や地域の生活について説明があり、情報収集もできる。ツアーには日帰りコースもある。

〔1日目〕ヒノキ林で下草刈りと間伐の作業を行う。道具はカメラや手ノコを使用してください。下草刈りでは、「カメラは振り回さないでください」「作業のときは、ほかの人とじゅうぶん間隔を空けて」「足場を固めてからカメラを使ってください」と、指導員から注意が飛ぶ。間伐では、指導員が選んだ細い木を倒す作業を体験した。

夜は参加者と森林組合員の交流会が開かれる。食事をしてくつろぎながら自由に意見交換が行われた。
〔2日目〕伐倒した木を林道端まで運び、仕分けなどを行う高性能林業機械の運転を見学する。この後、参加者は指導員の指示のもと、1人ずつスイングヤーダ（写真左上）の操作を体験した。



スイングヤーダ操作体験は、今回のみの特別体験



●2011年秋実施日程（予定）

開催地	開催時期	集合場所
埼玉県	10月15日（土）	飯能駅
福井県	10月22日（土） ～10月23日（日）	京都駅
茨城県	10月29日（土） ～10月30日（日）	つくば駅
奈良県	11月12日（土）	大和八木駅
千葉県	12月3日（土）	千葉駅

ツアーと講習の詳細は

N.W.森林（もり）いきいき PC・携帯
<http://www.nw-mori.or.jp/>
<http://www.ringyou.net/mobile/>

N.W.森林いきいき



●2011年度実施日程（予定）

北海道	2011年10月31日～11月19日
岩手県	2011年10月17日～11月10日
宮城県	2011年10月24日～11月19日
秋田県	2011年11月予定
福島県	2012年1月～2月予定
茨城県	2011年10月～12月予定
栃木県	2011年11月予定
新潟県	2011年10月～11月予定
富山県	2012年2月6日～3月1日
福井県	2012年1月～2月予定
岐阜県	2012年1月30日～2月24日
愛知県	2011年11月予定
大阪府	2011年10月24日～11月19日
奈良県	2012年1月30日～2月24日
和歌山県	2011年10月24日～11月18日
島根県	2012年2月6日～3月1日
香川県	2011年12月予定
愛媛県	2011年10月～11月予定
高知県	2012年2月1日～2月27日
熊本県	2011年10月～11月予定
鹿児島県	2012年2月予定

●林業就業支援事業は、厚生労働省の委託事業です。

林業就業を目指す人に 林業就業支援講習

◆取得できる資格

- ・刈払機
- ・チェーンソー
- ・林内作業車
- ・小型車輛系建設機械（3t未満）

林

業就業支援講習は、林業への就業意思がある人を対象に実施する約20日間の講習だ。

講習では、林業に関する座学や、現場となる林内で行う本格的な実地研修、就業相談などを行う。特に、森林での実地研修は7日間開催されるため、実際の山の仕事について身をもって知ることができる。講習をとおして適性の有無を見極めることができる貴重なプログラムだ。
講習修了後は、林業では必須のチェーンソーと刈払機の資格が取得できる。また、

近年注目されている林業の機械化に対応するため、林内作業車や小型車輛系建設機械の資格もあわせて取ることができる。
受講料は無料で、1日上限4200円の宿泊補助もある。



実地講習
林業の現場となる森林に入る7日間の講習。伐木や集材の技術が学べるほか、事故の危険性や体力的な厳しさをすることもできる



チェーンソー講習
指導員から持ち方や刃の角度の説明を受けて、1人ずつ丸太を切っていく

林内作業車講習
伐倒して切りそろえた木をトラックに乗せかえるところまで運ぶ。狭い森の道で活躍する機械だ



退職帰農、IJUターン
就農者を歓迎

鳥取県で就農を目指す社会人の皆さん

鳥取県立農業大学校は待っています!

次の2つの教育課程で、就農を目指す社会人を受け入れます。

■養成課程

農業経営学科(専修学校)

2年間の学生生活してみませんか
社会人入学があります



生産から販売までの専門的な知識、技術を体系的に習得します。退職後就農者やI・J・Uターンなどの社会人も特別枠を設けて受け入れます。

- ①専攻コース：果樹、野菜、花き、作物、畜産に分かれます。
- ②修学年限：2年間
- ③定員：30名(社会人特別入学枠 5名程度を含む)
- ※社会人：平成24年4月1日現在で年齢65歳未満、かつ2年以上の職歴があり、卒業後鳥取県内に就農することが見込まれる方。
- ④社会人特別入学の受験日程

区分	前期試験	後期試験
受付期間	11月7日(月)～25日(金)	1月10日(火)～27日(金)
試験日	12月11日(日)	2月12日(日)
合格発表	12月16日(金)	2月17日(金)

■研修課程

短期研修科

1年以内のコースで研修
就農に役立つ実践研修コースです



短期間で就農の際に即戦力となる技術や知識を習得します。

- ①修業年限は1年以内です。
- ②コースと開講時期
- ※果樹、野菜、花き、作物、畜産の各部門で行いますが、コースによって受講できない部門があります。
- ③出願及び開講日程

コース	開講時期
3か月	4月、7月、10月
6か月	7月、1月
12か月	4月

区分	23年度1月開講 6か月コース	24年度4月開講 3か月、12か月コース
受付期間	11月1日(火)～11月30日(水)	24年2月※
面接日	12月16日(金)	24年3月※
開講予定日	1月24日(火)	24年4月※

*詳しくは、本校ホームページが直接問い合わせ下さい。
URL : <http://www.pref.tottori.lg.jp/noudai/>

鳥取県ふるさと就農体験研修に参加しよう

鳥取県で農業を始めようとする方を対象に、農作業体験、新規就農者等の視察研修などを行っていただきます。

主催：鳥取県農業農村担い手育成機構、鳥取県立農業大学校
日時：平成23年11月12日(土)～13日(日)の2日間
内容：1日目 農大見学・農作業体験・就農体験者との情報交換会
2日目 新規就農者の視察研修等
申し込み方法：担当者へ連絡ください。申し込み用紙を送付します。
締め切り：10月28日(金)、ただし先着20名になり次第締め切り



農業大学校地図



●お問い合わせ先

【専修学校】鳥取県立農業大学校

☎ 0858 (45) 2411 担当/徳山英晴、山下泰之
〒682-0402 鳥取県倉吉市関金町大鳥居1238 FAX.0858(45)2412
E-mail : nogyodaigaku@pref.tottori.jp
URL : <http://www.pref.tottori.lg.jp/noudai/>

詳しくはホームページをご覧ください。また、お気軽にお問い合わせ下さい。



いっしょに収穫する。汗を流す。 農家でごはんを食べる、宿泊する……。 南信州・飯田市で4日間だけの農業体験。

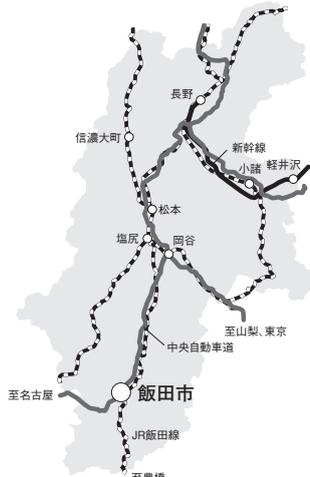
空明るく、風匂やかなるまちと詠われる南信州飯田に収穫の秋がやってきました。南アルプスと中央アルプ스에 囲まれた果樹園では、リンゴや梨、柿たちが収穫の時を静かに待っています。今秋も、ここで農作業をお手伝いしてくれる「ワーキングホリデー」参加希望者を募集します。これは、「観光向けの農業体験」でも「農業研修」といったものでもありません。収穫でとても忙しい農家のお手伝いをしていただくもので、お客様扱いはできません。でも農家の生活にどっぷりと浸かり、畑で汗を流し、いろんなことを教わりながらの4日間は食べ物の美味しさ、収穫の喜びを実感できるものと思います。都市では経験できないことも多く、また、農家の方ともふれあえるめったにないチャンスですよ。新・農業人フェア2011<9月17日(土)池袋>にも出展!お待ちしております。

2011年春に参加された方の言葉から

- 南アルプスを臨みながらのりんごの花の摘花、機械を使った豪快な薪割り、満開のナン畑の中での休憩はどれも新鮮で有意義でした。
- 果樹の下草刈り、竹林や障害木の伐採、腐葉土作りを体験しました。農村風景を満喫しつつ、時間に身を任せるように作業ができて、とても満足しました。
- 自然の中で仕事はとても清々しく、気持ち良かった。果樹栽培の仕事はとても地道な作業ばかりで、都会のスーパーで果物が並んでいるのは、農家さんの日々の積み重ねの上に成り立っていると、ありがたい気持ちでいっぱいになりました。
- 農業に関心があっても実際に農業に関わるのが難しい人にとって、ここまで体験させてもらえることは非常に良い。今後具体的に行動を起こすにあたっての良いきっかけとなる仕組みだと思えます。



トマトの芽かき



市田柿ほぞり作業

募集要項

- 日程 / 第1回: 11月3日(木)~11月6日(日) 3泊4日 第2回: 11月23日(水)~11月26日(土) 3泊4日
- 宿泊 / 作業をする農家(食事は、初日の夕食から最終日の昼食まで付きます。)
- 作業内容 / リンゴ収穫、市田柿(干し柿)作業など。
- 募集人員 / 未定。(受入農家数によりますので、応募者多数の場合はご参加いただけませんこととなります。)
- 参加費用 / なし。(往復交通費は参加者負担。)
- 申込期限 / 9月15日(木) 必着 (申込受付は9月1日からの予定です。)
- 応募方法 / インターネット又は所定の参加申込書によりお申し込みください。(参加申込書は、電話でご請求ください。)
- 参加の可否 / 参加いただく20日程度前までに事務局よりお知らせします。

お問い合わせ先

長野県飯田市役所農業課内 ワーキングホリデー事務局

☎ 0265 (21) 3217
〒395-0817 長野県飯田市東東281
FAX: 0265 (52) 6181
E-mail : worholi@city.iida.nagano.jp
HP : http://www.city.iida.lg.jp/waki/

社団法人新潟県農林公社

新潟で踏み出せ!! 充実した支援でUIJターンをサポート

支援その1 これで安心「にいがた就農・就業相談会」を開催します

会場	期 日	場 所
東京	9/11(日)、11/19(土)、12/ 上旬、2/19(日)	表参道・新潟館ネスパス他
新潟	11/ 中旬	新潟市内ホテル(未定)

相談会は全て個別面談(参加費無料)
この他にも新・農業人フェア(東京・大阪)、ふるさと回帰フェア(早稲田大学キャンパス)で実施

支援その2 要望に合った体験研修を提供します

技術の習得と、
農家や地域との絆を
深める体験研修
(参加費無料)



体験研修内容	研修期間	受入農家の登録数(延べ)
農業や農村生活の体験	2泊3日以内	32戸
農業の入門段階を体験	4日~14日程度	31戸
専門的な農業技術を研修	15日~1ヶ月程度	13戸
生産から販売までを研修	1ヶ月~3ヶ月程度	52戸



にいがたで
仲間が
待っています。

支援その3 無料で農業の就業先を紹介します

支援その4 研修や営農に必要な資金を無利子で融資します

●お問い合わせ先

社団法人新潟県農林公社 青年農業者等育成センター

☎ 025 (281) 3480
〒950-0965 新潟市中央区新光町15番地2 FAX:025-281-3481
e-mail: ikusei@niigata-inet.or.jp URL: http://www.n-naic.com

北海道 幕別町

募集情報

短期研修生

1年を基準にした農業体験コースです。これから新規就農を目指す方はもちろん、「食」や「農」についてもっと知りたい、北海道幕別町の畑で働いてみたい、農作業を体験したいなど、農業に関心のある方を幅広く歓迎します。
※ご希望に合わせて、研修期間の設定可能

フロンティア研修生

新規就農を目標にするコースです。「農業人になる」という信念をお持ちの方は、短期研修を終了した後に審査を経て、このコースに進み、より実践的な研修を受けることができます。

こんな方を募集します

●募集人員：若干名

- 新規就農を目指す、概ね35才までの方。体験コースを希望する方については、年齢は問いませんが、心身ともに健康で農作業が可能な体力のある方。
- 普通自動車免許が必要です。
- ※新規就農を目指す方については、必要となる自己資金を準備できること。妻帯者が前提となります。
- ※現在、忠類地区において、酪農で新規就農を目指す方を大募集詳しくは、事務局までお問い合わせください。

生活環境

- アパート形式の住宅を完備していますので、プライベートはしっかり確保されます。オール電化対応の快適な施設です。
- 幕別・札内市街地までは車で15分ほどで、金融機関や食料品等の生活に必要なものが揃います。隣接する帯広市・忠類市街地へは30分程度です。

まくべつ農村アカデミー

事務局 財団法人幕別町農業振興公社
TEL 0155(57)2711
北海道中川郡幕別町字新和162番地128
FAX. 0155(57)2716
E-mail:nogyosinkokosya@north.hokkai.net
http://north.hokkai.net/nogyosinkokosya

新・農業人フェア

東京(9/17)、札幌(11/19)出展



空と土の間で生きるという選択

「自然に囲まれて仕事がしたい」「家族との時間を大切にしたい」10勝平野の真ん中で、あなたの目指す農業を実現してみませんか。幕別町は、畑作、路地野菜、酪農等の多様な農業が営まれており、きっとあなたの希望する研修ができるでしょう。まくべつ農村アカデミーは、平成7年に開校以来、多くの卒業生を送り出してきました。本気で農業について考えたいのなら、私たちはきっとあなたの力になることができます。

高知県立農業大学校 研修課「窪川アグリ体験塾」

	新しいなカビジネススクール	就農希望者長期研修
内容	新しいなカビジネススクールは、「農業にチャレンジしてみたい」「農業の勉強をしたい」という就農を希望する方のために、高知県が実施しているインターネットでの通信講座です。 就農するために必要な知識や農業技術、高知県農業の概要を学ぶことができます。 スクーリング(実習・農家視察など)へも参加できます。	1・Uターン等で就農を目指す方に、宿泊しながら自主的に学べる実践的な農業技術研修です。 目的や希望(野菜・水稲・果樹・農業機械等)に応じて、主体的に研修できます。 栽培実習を中心に、同校教育課や試験場での講座、先進農家での研修を受けることができます。 お気軽にご相談ください。
定員	50名	20名程度
料金	受講料：無料 スクーリング参加費：1日480円	研修料：1日480円 食事代：朝食200円、昼食400円、夕食400円 ※宿泊施設と食堂を完備
備考	スクーリング日程 平成23年 6月17日(金)～19日(日) 10月14日(金)～16日(日) 12月9日(金)～11日(日) 平成24年 2月17日(金)～19日(日)	研修期間： 「一般コース」3、6、12ヶ月コース 「熟年コース」3、6ヶ月コース(原則) ※要面接。随時受付。 ※宿泊無料(要：シーツクリーニング代)
URL	http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kikan/agri/H23inaka/index.html	http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/kikan/agri/

長期研修生、
新しいなカビジネススクール受講生
随時募集中!!
見学 体験 大歓迎



新・農業人フェア(就農相談会)日程
「高知県ブース出展予定」
東京(H23/9/17) 池袋サンシャイン
東京(H24/1/21) 池袋サンシャイン
大阪(H24/2/18) 梅田スカイビル

高知県立農業大学校
研修課「窪川アグリ体験塾」
〒786-0042 高知県高岡郡四万十町黒石665
FAX. 0880(24)1272
☎ 0880(24)0007 担当/内原、前田

“農業経営”や“農的生活”を考えられている皆さんに、最適な機会です。

信州農業入門

信州農業体験ツアー参加者募集!

料金：14,000円
(1名1室利用)

人数：40名(最小催行人数：10名)
申込締切日：1回目▶平成23年9月16日(金)
2回目▶10月28日(金)

食事：朝1回/昼2回/夕1回
添乗員：同行しませんが、現地係員が対応いたします。

1回目 野菜・米の視察・研修
平成23年 8日～9日
10月(土)～(日)

2回目 果樹の視察・研修
平成23年 19日、20日
11月(土)～(日)

日時	行程	日時	行程
1日目 8:00頃	東京駅 → 長野県農業大学校研修部	2日目 8:30	ホテル → 農業法人視察
17:30	里親農家および里親研修生視察	18:00頃	農場視察 → 東京駅

同時募集 信州農業ゼミ(無料)

信州で農業を始めたいと考えている方を対象に農業や就農までの道すじを学んでいただくゼミです。平日ゼミを下記の日程で開催し、より信州での農業への思いを鮮明にしていきたいと考えております。
●9月11日(日) 横浜市内(横浜駅前磯岩井ビル) ●11月27日(日) 横浜市内(横浜駅前磯岩井ビル)
●10月30日(日) 東京都内(長野県東京事務所) ●1月29日(日) 東京都内(長野県東京事務所)
詳しい場所・時間とゼミの内容については下記の長野県農政課農村振興課までお問合せ下さい。

詳細な旅行条件を説明した書面を用意しておりますので、事前にご確認の上お申し込み下さい。

旅行企画・実施
観光庁長官登録旅行業第939号 一般社団法人日本旅行業協会正会員
株式会社農協観光 長野支店
〒380-0826 長野市南長野北石堂町1177-3(JA長野県ビル1F)
☎026-224-6100 総合旅行業務取扱管理者 登地 隆之・草野 秀一

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明に不明な点があれば、ご連絡なく旅行業務取扱管理者にご相談ください。

ゼミおよび体験会の詳しい内容に関しては
長野県農村振興課 ☎026-235-7243 までお問い合わせ下さい

北海道 湧別町

湧別町(ゆうべつちょう)は、網走市から北西90kmに位置する農業と漁業が盛んな人口約1万人の町です。農業分野においては、肥沃な恵ある大地では畑作が、山間や河口域では乳牛飼育による酪農が盛んです。

都会の雑踏から離れて、オホーツク海とサロマ湖そして森に囲まれた緑の大地で農村生活を体験してみませんか?

農村生活体験学習・交流事業は、単なる農業実習のみならず、近隣市町村へ出向く視察研修や地元農畜産物の加工実習、そして同世代農業青年との交流会をメニューに取り込んでおり、これまでに68名の方が参加されています。

北海道の農村生活に憧れている方は、ぜひ応募してください。

募集情報

- 募集人員▶若干名
募集期間▶定員になり次第、締切
募集要件▶2ヶ月以内実習可能な20歳以上40歳未満の健康な独身女性
事業期間▶～平成24年3月31日
事業内容▶
①実習：乳用牛の飼養管理作業等
②生活：専門宿舎(生活用具完備)あるいはファームステイ
③その他：近隣市町村視察研修、農畜産物加工実習、同世代農業青年との交流会
待遇▶①手当て：専門宿舎12万円
ファームステイ8万円(食事付)
②休日：毎週日曜、第2・4土曜
③その他：作業衣等無償提供、旅費最大5万円支給
④送迎：女満別空港、オホーツク紋別空港、JR遠軽駅

問合せ先

湧別町総合支所
産業振興課農政係

☎ 01586(5)3763 担当/山川、西堀
E-mail sangyo@town.yubetsu.lg.jp
FAX 01586(5)2283
URL http://www.town.yubetsu.lg.jp/

オホーツクの大地で
あなたの夢を広げよう!

I・J・Uターン 農林漁業就業 相談窓口

ここでは都道府県や関連団体が開設している相談窓口を紹介する。I・J・Uターン相談窓口では移住に関する情報——住居や地元企業への就職情報を提供している。

農林漁業への就業を希望する場合は、専門的な内容となるので、各業種の相談窓口を積極的に活用しよう。相談窓口には、それぞれ全国段階と都道府県段階がある。一般的な相談は全国段階、地域の具体的な相談は都道府県段階で受け付けている。相談にいくときは、事前に連絡をしよう。



●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定—定住情報、就—就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住促進協議会	定		011 (251) 3188	札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1.7ビル4階
岩手県	定住・交流サポートセンター	定		019 (629) 5194	盛岡市内丸10-1 県庁内
	(財) ふるさといわて定住財団		就	019 (653) 8976	盛岡市内丸10-1 岩手県庁2階
宮城県	宮城県企画部地域振興課	定		022 (211) 2424	仙台市青葉区本町3-8-1
秋田県	(財) 秋田県ふるさと定住機構		就	018 (826) 1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023 (630) 3083	山形市松波2-8-1 県庁6階
福島県	福島県観光交流局観光交流課	定		024 (521) 7287	福島市杉妻町2-16
	ふるさと福島就職情報センター (福島)		就	024 (525) 0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま内
茨城県	いばらきさとやま生活「田舎暮らし相談窓口」	定		0294 (72) 2266	常陸太田市木崎二町937-10
栃木県	“とちぎ暮らし”推進協議会	定		028 (623) 2233	宇都宮市鳩田1-1-20
山梨県	人材紹介バンクやまなし		就	055 (223) 1562	甲府市丸の内1-6-1 県庁別館3階
静岡県	ふじのくに移住・定住相談コーナー	定		054 (221) 2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁東館11階交流促進課内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052 (232) 1750	愛知県名古屋市中区錦1-10-27 カネヨビル4階
新潟県	新潟県総務管理部地域政策課交流・定住促進班	定		025 (280) 5088	新潟市中央区新光町4-1
富山県	「くらしたい国、富山」推進本部	定		076 (444) 4496	富山市新総曲輪1-7
福井県	福井県定住サポートセンター	定	就	0776 (20) 0387	福井市大手3-17-1 県庁労働政策課内
長野県	田舎暮らし案内人	定		026 (233) 1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県商工部雇用・人材育成課		就	026 (235) 7201	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	岐阜県総合企画部観光交流推進局地域振興課	定		058 (272) 8078	岐阜県藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
三重県	おしごと広場みえ		就	059 (222) 3309	津市羽所町700 アスト3階
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075 (414) 6624	京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場 若者しごと倶楽部		就	078 (351) 3371	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
奈良県	奈良県地域振興部地域づくり支援課	定		0742 (27) 8474	奈良県登大路町30 奈良県庁主棟4階
和歌山県	和歌山県企画部過疎対策課	定		073 (441) 2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山ふるさと定住センター	定		0735 (78) 0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県就農支援センター		就	0738 (23) 3488	御坊市塩屋町南塩屋724
鳥取県	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0857 (26) 7128	鳥取市東町1-220 県庁本庁内
	(財) ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857 (24) 4740	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
島根県	(財) ふるさと島根定住財団	定	就	0852 (28) 0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
広島県	広島県交流・定住促進協議会事務局	定		082 (513) 2623	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	ひろしま夢ばらざ 田舎暮らし相談コーナー	定		082 (544) 1122	広島市中区本通8-28
	広島県無料職業紹介所		就	082 (513) 3427	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	UJIターン相談コーナー	定	就	083 (976) 1145	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	徳島県就労支援プラザ		就	088 (621) 2350	徳島市万代町1-1
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089 (922) 4110	松山市宮西1丁目5番19号 愛媛県商工会連合会館3階
高知県	高知県地域づくり支援課	定		088 (823) 9336	高知市丸ノ内1-2-20
	高知県U・Iターン人材情報センター		就	0120 (103) 245	高知市丸ノ内1-2-20 高知県雇用労働政策課内
佐賀県	佐賀の暮らし相談室		就	0952 (25) 7066	佐賀市内1159 県庁内
長崎県	“ながさき田舎暮らし”のワンストップ窓口	定	就	095 (895) 2245	長崎市江戸町2-13
熊本県	熊本県地域振興部地域政策課	定		096 (333) 2134	熊本市水前寺6-18-1
大分県	おおいた人材Uターンセンター		就	0120 (119) 201	大分市高砂町2-50 OASISひろば21 ハローワークプラザ内
	大分県 企画振興部 観光・地域振興局	定		097 (506) 2116	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎ふるさと暮らし相談窓口	定		0985 (26) 7047	宮崎市橋通東2-10-1

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援コーナー〔地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供（国の機関）〕	03(3450)8632	東京都港区港南2-5-12 ハローワーク品川 品川庁舎4階
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03(4335)1982	東京都千代田区神田東松下町45 金子ビル5階
ふるさと情報プラザ〔全国の自治体観光パンフレット等の提供〕	03(3284)0855	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザ13階

●道府県I・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道IU(移住)情報センター就職相談コーナー	農			定	求	03(5212)9208	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所内
	北海道東京事務所大阪支所	農			定	求	06(6344)4151	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル
青森県	あおもりキャリアセンター	農			定	求	03(3271)0700	東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命八重洲ビル5階
	青森県大阪情報センター	農			定	求	06(6341)2184	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 青森県大阪事務所内
岩手県	岩手県Uターンセンター	農			定	求	03(3524)8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわてUターンセンター					求	06(6341)3258	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内
宮城県	ふるさと宮城人材ネットワーク東京情報センター				定	求	03(5212)9048	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 宮城県東京事務所内
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	03(5251)9115	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	ふるさと暮らし情報センター秋田県ブース				定	求	03(3543)0333	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階
山形県	秋田県大阪事務所					求	06(6341)7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
	山形県Uターン情報センター	農	林	漁	定	求	03(5212)8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
福島県	山形県大阪事務所	農				求	06(6341)6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
	ふくしまふるさと暮らし情報センター	農	林	漁	定		03(3543)0333	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階
群馬県	ふるさと福島就職情報センター					求	03(3545)6140	東京都中央区銀座4-14-11 七十七ビル3階ふるさと暮らし情報センター内
	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03(3546)8511	東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー5/13 2階
山梨県	やまなしU・Iターン就職支援室	農	林		定	求	03(5213)2890	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山梨県東京事務所内
	ふるさと山梨就職情報コーナー	農					06(6344)5961	大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山県東京Uターン情報センター					求	03(3816)1655	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山県大阪Uターン情報センター					求	06(6445)2811	大阪市西区靱本町1-9-15 近畿富山会館3階
石川県	石川県東京U・Iターン相談室	農	林	漁		求	03(5212)9016	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 石川県東京事務所内
	石川県大阪Uターン相談室	農	林	漁		求	06(6363)3077	大阪市北区西天満4-14-3 住友生命御堂筋ビル2階
	石川県名古屋Uターン相談室(栄)					求	052(251)7350	名古屋市中区栄3-1-26 本町牧野ビル5階
福井県	石川県名古屋Uターン相談室(名古屋駅前)					求	052(589)3180	名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館10階
	東京・福井Uターンセンター	農	林	漁	定	求	03(5778)0291	東京都港区南青山5-4-41 ふくい南青山291 2階
長野県	福井県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6231)1024	大阪市中央区瓦町2-2-14
	東京Iターン相談室	農	林		定	求	03(5212)9187	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 長野県東京事務所内
新潟県	にいがたUターン情報センター	農	林	漁	定	求	03(5771)7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館エスパス2階
岐阜県	岐阜県労働雇用課					求	058(271)4135	岐阜市藪田南2-1-1 県庁労働雇用課内
静岡県	静岡Uターン就職情報センター					求	03(5212)9035	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 静岡県東京事務所内
京都府	京の田舎暮らし・ふるさとセンター	農			定		075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
和歌山県	きのくにUターンセンター	農	林	漁	定	求	03(5212)9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
鳥取県	ふるさと鳥取Uターンコーナー(東京)				定	求	03(5215)5117	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	ふるさと鳥取Uターンコーナー(大阪)				定	求	06(6455)0233	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(東京)				定	求	03(3516)6555	東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(大阪)				定	求	0120(70)2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(広島)	農	林	漁	定	求	082(541)2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03(3580)0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06(6345)5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	ふるさと山口・東京Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	03(3231)1863	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館内
	ふるさと山口・大阪Uターン相談コーナー	農	林	漁	定	求	06(6341)0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪事務所内
徳島県	徳島県Uターンコーナー(東京)	農				求	03(5212)9024	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	徳島県Uターンコーナー(大阪)	農	林			求	06(6251)3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農				求	03(5212)9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農			定		06(6281)1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	Uターン情報コーナー					求	03(5212)9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階 愛媛県東京事務所内
	愛媛県大阪事務所					求	06(6441)2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	高知県東京事務所				定	求	03(3501)5541	東京都千代田区区内幸町1-3-3 内幸町ダイヤビル7階
	高知県大阪事務所				定		06(6244)4351	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階
佐賀県	佐賀県首都圏営業本部				定		03(5212)9073	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	佐賀県関西・中京営業本部	農				求	06(6344)8031	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
長崎県	長崎県東京事務所					求	03(5212)9025	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階
	長崎県大阪事務所					求	06(6341)0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもとUターン情報コーナー	農	林	漁	定	求	03(3572)5022	東京都中央区銀座5-3-16 銀座熊本館3階
	熊本県大阪事務所	農				求	06(6344)3883	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県	おおいた情報館 Uターンコーナー	農	林	漁	定	求	03(6228)8770	東京都中央区銀座2-2-2 新西銀座ビル8階
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6345)0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
大分県福岡事務所		農	林	漁	定	求	092(721)0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
宮崎県	ふるさと宮崎就職相談窓口(東京)	農	林	漁	定	求	03(5212)9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 宮崎県東京事務所内
	ふるさと宮崎就職相談窓口(大阪)	農			定	求	06(6345)7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 宮崎県大阪事務所内
鹿児島県	鹿児島県新規就農東京相談所	農	林			求	03(3506)9177	東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル9階 かがしま遊楽館内
	ふるさと人材相談室(東京)				定	求	03(3506)9177	東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル9階 かがしま遊楽館内
	鹿児島県新規就農大阪相談所	農				求	06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県ふるさと人材相談室大阪事務所				定	求	06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内
	鹿児島県新規就農福岡相談所	農				求	092(441)2852	福岡市博多区博多駅前中央街8-36 博多ビル8階 鹿児島県福岡事務所内

●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター
 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
 中央労働基準協会ビル2階 全国農業会議所内
 TEL. 03 (6910) 1133 (相談用)
<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター			
都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(財)北海道農業開発公社 北海道農業担い手育成センター	011 (271) 2255	北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(社) 青い森農林振興公社	017 (773) 3131	青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	岩手県農業会議	019 (622) 5825 (直)
(財) みやぎ農業担い手基金	022 (264) 8238	宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(財) 福島県農業振興公社	024 (521) 9848	福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(財) 茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9511	栃木県農業会議	028 (648) 7270 (直)
(財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	群馬県農業会議	027 (280) 6171 (直)
(社) 埼玉県農林公社	048 (558) 3555	埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(財) 千葉県水産振興公社	043 (222) 9136	千葉県農業会議	043 (222) 1703 (直)
(財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	東京都農業会議	03 (3370) 7145 (直)
神奈川県農業技術センターかながわ農業アカデミー ※1	046 (238) 5274	神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(財) 山梨県農業振興公社	055 (223) 5747	山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (直)
(社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
(財) 愛知県農業振興基金	052 (951) 3626	愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226	三重県農業会議	059 (213) 2022 (代)
(社) 新潟県農林公社	025 (281) 3480	新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(財) いしかわ農業人材機構	076 (225) 7621	石川県農業会議	076 (257) 7066 (直)
(社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 5475	福井県農業会議	0776 (21) 0010 (代)
(社) 長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(財) 滋賀県農林漁業後継者特別対策基金	077 (523) 5505	滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(社) 京都府農業開発公社	075 (417) 6847	京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
大阪府都市農業参入サポート窓口※1	06 (6210) 9596	大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(社) 兵庫みどり公社	078 (361) 8116	兵庫県農業会議 (ひょうご就業支援センター)	078 (391) 1222 (直)
(財) 奈良県振興公社	0742 (23) 6148	奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(財) 和歌山県農業公社	073 (432) 6115	和歌山県農業会議	073 (428) 4165 (直)
(財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8350	鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2872	島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	岡山県農業会議	086 (234) 1093 (直)
広島県農業経営課相談窓口 ※1	082 (224) 0129	広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(財) やまぐち農林振興公社	083 (924) 8900 ※2	山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(財) 徳島県農業開発公社	088 (621) 3083	徳島県農業会議	088 (678) 5611 (直)
(財) 香川県農業振興公社	087 (831) 3211	香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(財) えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (945) 1542	愛媛県農業会議	089 (921) 4438 (直)
(財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)
(財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(財) 佐賀県青年農業者育成センター	0952 (25) 7106	佐賀県農業会議	0952 (23) 7057 (直)
(財) 長崎県農林水産業担い手育成基金	095 (895) 2935	長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(財) 熊本県農業公社 (新規就農支援センター)	096 (213) 1234	熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2631	宮崎県農業会議	0985 (73) 9211 (直)
(社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(財) 沖縄県農業後継者育成基金協会	098 (866) 2280	沖縄県農業会議	098 (889) 6027 (直)

※1 指定法人ではありませんが、就農相談を行っています。※2 火、水、木曜日10:30～16:00



●新規就業希望者の相談窓口

林業労働力確保支援全国センター
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12
コービル全国森林組合連合会内
TEL : 03 (3294) 9713
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●新規就業希望者の相談窓口

全国漁業就業者確保育成センター
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3丁目1番16号
神田アメックスビル8階(株)アール・ビー・アイ内
TEL : 03 (5215) 5690
<http://www.ryoushi.jp/>

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	(社)北海道造林協会	011 (200) 1381
青森県	(社)青い森農林振興公社	017 (732) 5288
岩手県	(財)岩手県林業労働対策基金	019 (653) 0306
宮城県	(財)みやぎ林業活性化基金	022 (217) 4307
秋田県	(財)秋田県林業労働対策基金	018 (864) 0161
山形県	(財)山形県林業公社	023 (666) 6348
福島県	(社)福島県林業協会	024 (521) 3245
茨城県	(社)茨城県林業協会	029 (225) 5949
栃木県	(社)栃木県治山林道協会	028 (643) 5330
群馬県	(財)群馬県森林・緑整備基金	027 (212) 6295
埼玉県	(社)埼玉県農林公社	0494 (25) 0291
千葉県	(社)千葉県緑化推進委員会	0438 (60) 1521
東京都	(財)東京都農林水産振興財団	042 (528) 0643
神奈川	神奈川県森林組合連合会	046 (228) 1774
新潟	(社)新潟県農林公社	025 (285) 7711
富山	(社)富山県農林水産公社	076 (441) 6747
石川	(財)石川県林業労働対策基金	076 (237) 0121
福井	(財)福井県林業従事者確保育成基金	0776 (38) 0345
山梨	(財)山梨県林業公社	055 (242) 6667
長野	(財)長野県林業労働財団	026 (225) 6080
岐阜	(社)岐阜県森林公社	058 (277) 1064
静岡	(公社)静岡県山林協会	054 (255) 4485
愛知	(財)愛知県林業振興基金	052 (953) 3608
三重	(財)三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226
滋賀	(財)びわ湖造林公社	077 (522) 8349
京都	(財)京都府林業労働支援センター	075 (821) 9277
大阪	(社)大阪府木材連合会	06 (6538) 7524
兵庫	(財)兵庫県営林緑化労働基金	078 (361) 8010
奈良	(財)奈良県林業基金	0742 (27) 4860
和歌山	(社)わかやま森林と緑の公社	0739 (83) 2022
鳥取	(財)鳥取県林業担い手育成財団	0857 (28) 0121
島根	(社)島根県林業公社	0852 (32) 0253
岡山	(財)岡山県林業振興基金	086 (225) 9382
広島	(財)広島県農林振興センター	082 (541) 6187
山口	(一財)やまぐち森林担い手財団	083 (932) 5286
徳島	(財)徳島県林業労働力確保支援センター	088 (622) 8158
香川	(一財)香川県森林林業協会	087 (861) 4353
愛媛	(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	089 (934) 6153
高知	(財)高知県山村林業振興基金	0887 (57) 0366
福岡	(公財)福岡県水源の森基金	092 (732) 5450
佐賀	(財)佐賀県森林整備担い手育成基金	0952 (25) 7133
長崎	(社)長崎県林業協会	0957 (25) 0184
熊本	(財)熊本県林業従事者育成基金	096 (340) 1151
大分	(公財)森林ネットおおいた	097 (546) 3009
宮崎	(社)宮崎県林業労働機械化センター	0985 (29) 6008
鹿児島	(財)鹿児島県林業担い手育成基金	0995 (54) 3131
沖縄	(社)沖縄県林業協会	098 (987) 1804

●沖合・遠洋漁業

全国漁業就業者確保育成センター	03 (5215) 5690
-----------------	----------------

●沿岸漁業

地域	都道府県・漁業就業者確保育成センター	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	岩手県漁業協同組合連合会	019 (626) 8082
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
関東	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 6777
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (431) 9595
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8818
	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
中部	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業担い手確保育成支援協議会	052 (971) 3501
	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
	京都府漁業協同組合連合会	0773 (77) 2202
近畿	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
中国	漁業協同組合 JFしまね	0852 (21) 0001
	広島県漁業協同組合連合会	082 (278) 5588
	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212
	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
四国	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
	愛媛県漁業協同組合連合会	089 (933) 5115
	高知県漁業協同組合	088 (854) 3600
	福岡県漁業協同組合連合会	092 (713) 1162
九州	長崎県漁業協同組合連合会	085 (828) 2413
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (253) 7811
沖縄	沖縄県漁業協同組合連合会	098 (860) 2600

フェア」に行ってみよう。

問い合わせ

全国新規就農相談センター

03 (6910) 1133

詳しくは、裏表紙をご覧ください。

新・農業人フェア

検索



新・農業人フェアは、農業に就きたい、農業に興味があるという人を対象に、全国新規就農相談センターが各地で開催している、農業就業に向けた就業フェアだ。

会場は、ベテラン相談員が就農全般の質問に応じる「何でも相談窓口」や、地域の就農や移住の相談にのる「新規就農相談ブース」、インターンシップを導入する法人や研修・体験などの情報を提供する「研修・体験エリア」のほか、「農業法人ブース」などに分かれる。「〇〇県に興味がある」「農業法人に就職したい」など、興味や目的に応じた相談や情報収集をするといだろう。



こんなセミナーも！

セミナーでは、新規就農事例のほか、農業法人の採用担当者からのアドバイスとして、蔵王プロヴァンスファームの倉繁正人さんが「農業法人が本当に求める人材」と題して講演。また、全国新規就農相談センターからは「農業を仕事に！新規参入と農業法人への就職のすすめ」との内容でガイダンスが行われた。

農作業はとても大変です。特に独立して数年は苦勞します。しかしそれも、自分なりの楽しみを見つけられれば苦にならないと思うんです。僕の場合の楽しさは「農業の技術が身につけていく」ということでした。

どこがいけなかったのか、どこで間違えたのか。それを一人で見つけ、一人で解決していく。一つ解決することによっていい作物ができる。おいしくなります。おいしいものは形も美しいんですよ。苦しみ喜びに変わる瞬間ですね。



山形県 杉田淳さん

おいしいものは、形が美しい。
山形県でイチゴ・トマト
農家として独立

新・農業人フェア
「新規就農セミナー」レポート
2011年6月11日 東京会場

畑で野菜相手にしてれば人と接しなくて済むだろうという考えの人は、少なくとも農業法人には向いていません。六星では、現場と営業が日に何度も携帯で連絡し合いながら生産をしています。コミュニケーション能力が高くないと小さな会社はやっていけないんです。

作物は稲作が中心です。地域で稲作ができなくなつた農家から田んぼを預かる形で米を作っているんですね。だから会社が経営困難に陥つたからといって倒産します…というわけにはいきません。地域の田んぼを守っていくことが、六星の背負う責任です。

自分は農業法人の営業ですが、心は百姓です。農業を営む会社の一員として農業を支えているんだから、百姓なんだと思います。畑や田んぼで土に触るだけが農家じゃない。そういう気持ちです。



株式会社六星（石川県）大上戸裕さん

心は百姓です。
会社員から
農業法人に就職



未来への扉を開く「新・農業人」

誰かの一言に心を動かされることがあると思う。
 農業の就業相談に応じる「新・農業人フェア」は、
 新規就農を果たした人の「生」の声を聞ける場でもある。
 話を聞き、具体的なイメージを膨らませて就農相談をしてみよう。
 未来への扉を開く新たな出会いが待っているはずだ。

例えば酪農で6次産業は？

最近、農産物の生産から販売までを行う農業の6次産業(※)化について、よく話題となる。新・農業人フェアで講演した、高秀牧場の高橋憲二さんもこの話に触れ、高秀牧場の周辺には6次産業として自立している小規模な酪農家がいるという話を紹介した。

「6次産業化を考えていけば、小さな規模でもできると思います。牛1頭が約60万円。数頭飼って乳からチーズやアイスを作るのはいかがでしょうか。実際、うちの近くには数頭の牛で酪農を始めた夫婦がいます。手絞りした乳から作るチーズは1年先まで予約で一杯なんですよ！」

本誌編集部では、さっそくその小規模酪農家を訪ねてみた。それが下に紹介するチーズ工房IKAGAWAだ。高橋さん自身は、大規模牧場の経営者だが、地域の酪農家同士、互いに交流があるという。

※6次産業=1次産業×2次産業×3次産業



新規就農セミナーで紹介された 小規模酪農家を訪問！

千葉県いすみ市
 チーズ工房IKAGAWA



五十川敬記さん・明子さん

五十川敬記さん(61歳)と妻の明子さん(59歳)は、牛3頭で小規模酪農を営む酪農家だ。ジャージー牛の乳から「ムチュリ」というスイス伝統のチーズをつくり、インターネットや道の駅などで販売している。

循環型農業に興味があった夫妻は、40代のころに有機農業の進むスイスで生活し、チーズの製法を学んだ。その後、東京で暮らし、敬記さんは農業法人に就職。定年を前に「自然に負担をかけない暮らしを実現したい」と独立を決意した。

独立に際しては、明子さんの実家が元酪農家で、ノウハウがあったことや、知り合いから牛2頭を譲り受けたことも大きかった。いすみ市に移り住み「チーズ工房IKAGAWA」をオープンさせたのは2007年。

目指したのは、近隣の有休農地を放牧地に利用し、牛を放し飼いで育てる「里山での放牧酪農」だ。伝統的なこの方法は環境に負荷もなく牛もびのびと育つ。

DATA

- 年間販売額：300万円
- 頭数：ジャージー牛3頭(実質は2頭で稼働している)
- 生産量：チーズの生産量は、一定ではない。とくに主力商品「ムチュリ」は、高度な技術が必要となり、製品とならない場合もある。
- 販路：店頭、インターネット、道の駅、レストランでの販売、

チーズを熟成させる岩室は、ドリルで岩壁を掘った。放牧地の柵は、地元の間伐材や竹を組み合わせ、電牧線を張り巡らせた。「近所に牛乳をおすそわけにいくと、みんなが『にっ』と笑顔になるんですよ」と明子さん。牛乳のお礼は地域の人が丹精込めてつくったもぎたての野菜。「スイスの村では、住民同士が食べ物をわけ合い、多様な職人の技術が活かされるようなコミュニティがうまく機能していました。いすみ市でもこうした「資源や思いやりの循環」が芽生えた気がします」(敬記さん)

今後は酪農を始めたい人たちの力になっていきたいと熱く語る二人だった。



Q

農業を始めたいのですが？

A

答えは、新・農業人フェアにある。

農地確保や農業研修、農業法人への就職など、専門機関や農業法人などとの相談会で、農業へのみちすじが必ずみえてくる。



新・農業人フェア2011

東京 **9/17** ± **1/21** ±
10:30 ~ 16:00 池袋サンシャインシティ

大阪 **2/18** ± 10:30 ~ 16:00
梅田スカイビル タワーウエスト

北海道 **11/19** ± 10:30 ~ 16:00
札幌コンベンションセンター

福岡 **9/3** ± 13:00 ~ 16:00
福岡ファッションビル

愛知 **12/3** ± 13:00 ~ 16:00
プライムセントラルタワー名古屋駅前

広島 **2/11** ± 13:00 ~ 16:00
広島国際会議場 ダリア

入場無料

- 入退場自由
- 服装自由
- 履歴書不要
- ご家族/友人連れ歓迎

開催予定

フェア内容 **農業法人の合同会社説明会**

農業法人等への就職希望者のために、スタッフを募集している農業法人等の経営者と面談できるブースを設置しています。

独立就農のための相談会

都道府県の就農相談センター、市町村、NPO法人等がブースを設置し、独立就農や法人への就職の相談を行います。

このほか、東北地方でも開催予定です。詳細は、決定次第下記HPにて公開します。

Be Farmer きっと見つかる あなたの農業 全国新規就農相談センター お問合わせ **TEL 03-6910-1133** <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

【主催】全国農業会議所・全国新規就農相談センター・(社)日本農業法人協会・研修農場ネットワーク 【後援】農林水産省・厚生労働省

新・農業人フェア 検索

